



Navicat
Cloud Portal



Navicat
On-Prem Server

バージョン 1

ユーザーガイド

目次

1 - イントロダクション	3
Navicat Cloud Portal について	3
Navicat On-Prem Server について	3
エンドユーザーライセンス使用許諾契約書	4
2 - 入門	16
概要	16
Navicat Cloud Portal	16
必要条件	16
Navicat Cloud アカウントの作成	16
Navicat Cloud のサインインとサインアウト	16
Navicat On-Prem Server	17
必要条件	17
オフラインインストール	19
オンラインインストール	20
マイナーバージョンアップグレード	20
初期設定	22
Navicat On-Prem Server のサインインとサインアウト	27
3 - ユーザーインターフェース	29
概要	29
Navicat Cloud Portal	29
メインページ	29
Navicat On-Prem Server	29
メインページ	30
Navicat On-Prem Server アプリケーション	30
4 - アカウント設定	32
概要	32
Navicat Cloud Portal	32
アカウント情報の管理	32
パスワードの変更／リセット	33
2 段階認証の有効化／無効化	33
使用状況の表示	34
Navicat Cloud プランの変更	34
Navicat On-Prem Server	35
アカウント情報の管理	35
パスワードの変更／リセット	36
2 段階認証の有効化／無効化	36
使用状況の表示	37
5 - 詳細設定	39
概要	39
組織アカウント	39

On-Prem Server プロファイルの編集	39
ユーザーを管理	39
LDAP／AD 設定を設定	42
セキュリティ設定を設定	43
ライセンス	43
サーバー	45
リポジトリデータベースを管理	45
On-Prem アプリケーションの設定	46
ログハウスキーピングを設定	46
バックアップ／移行	46
その他	47
プロジェクトを管理	47
通知を設定	48
6 - プロジェクト	50
プロジェクトの操作	50
メンバーを管理	51
プロジェクトの詳細を表示	52
7 - Navicat オブジェクト	55
接続	55
クエリ	55
モデル	56
スニペット	56
チャートワークスペース	56
バーチャルグループ	57
8 - コマンド	58
On-Prem Server コマンド	58
9 - トラブルシューティング	59
ログファイル	59
10 - オープンソースライブラリ	60
オープンソースライブラリとライセンス	60

1 - イントロダクション

Navicat Cloud Portal について

[Navicat Cloud Portal](#) は、Navicat Cloud アカウントを更新し、Navicat Cloud に同期されるオブジェクト（接続、クエリ、スニペット、モデル、ワークスペース、およびバーチャルグループ）を管理できる Web ポータルです。

Navicat Cloud Portal の注目点は次のとおりです。

- ユーザープロフィールを編集します。
- 2 段階認証を有効にします。
- Navicat Cloud プランをアップグレードします。
- プロジェクトを管理します。
- オブジェクトをダウンロード/プレビューします。
- 最近の活動を確認します。

Navicat On-Prem Server について

Navicat On-Prem Server は、Navicat オブジェクト（接続設定、クエリ、スニペット、モデル、ワークスペース、およびバーチャルグループ）をお客様の場所で内部的に保存するためのクラウド環境をホストするオプションを提供するオンプレミスソリューションです。

Navicat On-Prem Server の注目点は次のとおりです。

- ユーザーアカウントを追加します。
- ユーザープロフィールを編集します。
- 2 段階認証を有効にします。
- プロジェクトを管理します。
- オブジェクトをダウンロード/プレビューします。
- 最近の活動を確認します。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください: <https://jp.navicat.com>

エンドユーザーライセンス使用許諾契約書

注意: PremiumSoft Navicat のエンドユーザーライセンス使用許諾契約書は英文が正文です。日本語で書かれたこのエンドユーザーライセンス使用許諾契約は参考のため英文を翻訳したものであり、不明な点は日本語翻訳文の下の英文をご参照ください。

注意: Navicat Cloud サービスの License Agreement につきましては、[こちら](#)をご確認ください。

重要: 本ソフトウェア エンドユーザーライセンス使用許諾契約は、お客様(個人、あるいは購入または取得の目的となる組織)とプレミアムソフト社との間の契約です。本ソフトウェアをインストールし使用する前に以下の条項をよくお読みください。本契約は本ソフトウェアを使用するライセンスを提供し、保証情報と責任制限を含んでいます。本ソフトウェアをインストールし使用することにより、お客様は本契約に同意したものとみなされます。本契約に同意されない場合、本ソフトウェアをインストールせず購入先に返品してください。本ソフトウェアの中で他のソフトウェアが参照、あるいは言及されていたとしても、本契約はプレミアムソフト社から提供されたソフトウェアにのみ適用されます。

1. 定義

- a. 「教育版」とは、(i)企業、会社、提携会社や関連会社、またはその他の事業体や団体ではない個人 (ii)学生、教員、または教育機関の関係者 (iii)非営利団体または慈善団体のスタッフに限り使用を許諾した、本ソフトウェアを意味します。この定義条項の目的として、"教育機関"とは、公立または私立学校、専門学校、大学そして他の中等教育機関を意味します。非営利団体とは、問題や事態をサポートする目的とした、個人会社や非商用的な公共事業を意味します。
- b. 「再販禁止版」とは、レビューと評価用にのみ使用される、再販禁止版と名づけられた本ソフトウェアのことです。
- c. 「PremiumSoft」とは、PREMIUMSOFT CYBERTECH 社とそのライセンス付与者のことを意味します。
- d. 「本ソフトウェア」とは、PremiumSoft 社が提供する、PremiumSoft 社のソフトウェアプログラムとサードパーティー製のソフトウェアプログラム、対応するドキュメント、関連するメディア、印刷物、そしてオンライン、あるいは電子媒体のドキュメントを意味します。
- e. 「未登録版」、「試用版」または「デモ版」とは、未登録ソフトウェアを初めてインストールしてから 14 日間、評価目的のために使用される、登録されていないソフトウェア ("未登録ソフトウェア") を意味します。試用期間が終了すると、そのユーザーは、本ソフトウェアを登録するか、インストールしたシステムからそれを削除しなければならない。未登録ソフトウェアは、評価目的のために他のユーザーへ自由にコピーして配布できます。
- f. 「Navicat Essentials」は、商用目的で使用する事が認められているソフトウェアのバージョンを意味します。

2. ライセンスの許諾

この第 2 章で許諾されたライセンスは、本契約に記述されている諸条件が適用されます。:

- a. 第 2 章(b)により、お客様は本ソフトウェアを一台のコンピュータにインストールして使用できます。また、お客様が本ソフトウェアをインストールし使用する、個々のコンピュータ毎にライセンスをお持ちの場合は、ネットワークサーバのようなストレージ機器に本ソフトウェアをインストールして保存し、内部ネットワークを通じて

他のコンピュータに本ソフトウェアをインストールすることができます。第2章(b)の範囲以外では、本ソフトウェアの一ライセンスは、異なるコンピュータ上で同時に共有、インストール、あるいは使用できません。

- b. 第2章(a)で許可された本ソフトウェアの複製に加えて、本ソフトウェアがインストールされたコンピュータのプライマリユーザは、以下の条件下でのみ、本ソフトウェアの複製物を作成し、その人個人が使用する場合に限り、それを携帯用コンピュータ、あるいは自宅のコンピュータにインストールできます
 - A. 携帯用コンピュータ、あるいは自宅のコンピュータ上の本ソフトウェアの複製物は、(i) プライマリコンピュータ上の本ソフトウェアの複製と同時に使用できません。そして(ii) 当該のバージョンもしくはエディション(例えば教育利用のみ)が許可されたプライマリユーザのみ使用できます。
 - B. 当該ユーザが本ソフトウェアがインストールされたプライマリコンピュータのプライマリユーザでなくなったら後は、本ソフトウェアの複製物をインストールも使用もできません。
- c. 本ソフトウェアがパッケージソフト製品(総称して「Studio」)の一部として、プレミアムソフト社の他のソフトウェア製品といっしょに配布された場合は、「Studio」は一つの製品としてライセンス供与され、本ソフトウェアを含む全ての Studio 内の製品は、複数台のコンピュータでのインストール、または使用はできません。
- d. お客様はバックアップ目的で本ソフトウェアの複製を、コンピュータが読取可能な形式で一つだけ作成できます。お客様は本ソフトウェアの元の複製に付随する全ての複製権表示とその他の所有権の注意事項をどの複製にも再作成しなければなりません。お客様はバックアップ目的で作成した本ソフトウェアの複製を販売、譲渡できません。
- e. お客様は、妥当な通知を行うことにより、PremiumSoft 社がお客様がこれらの条項を遵守して本ソフトウェアを使用しているかどうか、いかなる時にも検査できることに同意します。当該の検査によりお客様が本契約の条項に違反して本ソフトウェアを使用していることが判明した場合、お客様は、この検査と条項違反の結果として負担する可能性のあるその他の義務に加えて、関連する全ての妥当な費用を、PremiumSoft 社に払わなければなりません。
- f. 本契約下のお客様のライセンス権は、独占的ではありません。

3. ライセンス制限

- a. 第2章に記載された範囲を超えて、お客様は、本ソフトウェアの複製の作成あるいは配布をしたり、あるコンピュータから他のコンピュータへ、ネットワークを通じて電子媒体として本ソフトウェアを転送できません。
- b. お客様は本ソフトウェアを変更、併合、修正、改変、あるいは翻訳することができません。あるいは、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、または本ソフトウェアを人間が読める形式に変更することはできません。
- c. ここで説明されている範囲外で、お客様は本ソフトウェアを貸したり、譲渡したり、あるいはライセンス権を付与したりできません。
- d. 本ソフトウェアの評価/デモ版そして Lite 版、あるいは再販禁止版を除いて、複製を一切持たず本ソフトウェアを全て譲渡するのであれば、お客様は本契約に基づき販売あるいは譲渡の一部として全ての権利を永久に譲渡することができます(全てのコンポーネント、媒体と印刷物、いかなるアップグレード、当該契約、シリアル番号、

そして可能であれば、本ソフトウェアと共に提供されたその他の全てのソフトウェア製品を含む)。そして、受領者はこの契約の条項に同意します。本ソフトウェアがアップグレードであれば、いかなる譲渡も本ソフトウェアの以前の全てのバージョンを含まなければなりません。本ソフトウェアの複製が(上記に記載された)「Studio」の一部としてライセンス供与されている場合、本ソフトウェアは、個別にではなく全 Studio 製品の販売あるいは譲渡としてのみ、譲渡されなければなりません。お客様は本ソフトウェアの複製を保持することはできません。お客様は、本ソフトウェアの評価／デモ版そして Lite 版も再販禁止版も販売、あるいは譲渡できません。

- e. ここに規定された範囲外では、お客様は本ソフトウェアを変更、あるいは本ソフトウェアに基づいた派生物を作成することはできません。
- f. 教育版は、商用目的では、いかなる相手にも使用または配布できません。
- g. ここに規定された範囲外では、お客様は、
 - A. 本ソフトウェアの評価／デモ版そして Lite 版の複製を合計して二つ以上インストール、あるいは使用してはなりません。
 - B. ユーザ名を二つ以上使用して本ソフトウェアの評価／デモ版そして Lite 版をダウンロードしてはなりません。
 - C. 本ソフトウェアの評価／デモ版の使用期間を、一ライセンスに与えられた評価期間を超えて使用できるよう ハードドライブの内容、あるいはコンピュータシステムを変更してはなりません。
 - D. PremiumSoft 社の事前の書面による許可なく、評価／デモ版そして Lite 版を用いた性能検証の結果を第 3 者に公開してはなりません。
 - E. 本ソフトウェアの商用版、あるいはに対するライセンスを購入するかどうかを決定する目的以外の目的で、本ソフトウェアの評価／デモ版を使用してはなりません。しかしながら、上記にかかわらず、お客様が、いかなる商用トレーニング目的で本ソフトウェアの評価／デモ版または Lite 版をインストール、あるいは使用することは厳しく禁止されています。
- h. お客様は本ソフトウェアをレビュー、評価するためにのみ、本ソフトウェアの再販禁止版を使用することができます。
- i. お客様は本ソフトウェアを二つ以上の媒体で受け取ることがありますが、一つの媒体しかインストール、あるいは使用できません。お客様が受け取った媒体の数にかかわらず、本ソフトウェアがインストールされる予定のサーバー、あるいはコンピュータに適した媒体のみ使用できます。
- j. お客様は複数のプラットフォーム用の本ソフトウェアを受け取ることができますが、一つのプラットフォームにのみインストール、あるいは使用するものとします。
- k. お客様は本ソフトウェアを使用して、本ソフトウェアと同じ主要機能を持ついかなるアプリケーションも開発してはなりません。
- l. お客様が本契約に従わない場合、PremiumSoft 社はお客様のライセンスを終了させることができます。その場合、お客様は本ソフトウェアと、その全ての複製を破棄しなければなりません。(このように、ライセンスが終了された後も、本契約の両者の権利と条項は全て有効です。)

m. This program may include Oracle Instant Client (OCI). You agree that you shall

1. not use of the Oracle Instant Client to the business operations;
2. not assign, give, or transfer the Oracle Instant Client or an interest in them to another individual or entity;
 - a. make the Programs available in any manner to any third party for use in the third party's business operations; and
 - b. title to the Programs from passing to the end user or any other party;
3. not reverse engineer, disassemble or decompilation the Oracle Instant Client and duplicate the Programs except for a sufficient number of copies of each Program for your licensed use and one copy of each Program media;
4. discontinue use and destroy or return to all copies of the Oracle Instant Client and documentation after termination of the Agreement;
5. not publish any results of benchmark tests run on the Programs;
6. comply fully with all relevant export laws and regulations of the United States and other applicable export and import laws to assure that neither the Oracle Instant Client, nor any direct product thereof, are exported, directly or indirectly, in violation of applicable laws;
7. allow PremiumSoft to audit your use of the Oracle Instant Client;

4. アップグレード

本ソフトウェアの複製が、本ソフトウェアの以前のバージョンからのアップグレード版の場合、それは、ライセンス交換に基づいてお客様に提供されています。お客様は本ソフトウェアの当該の複製をインストール、あるいは使用することにより、任意に以前の契約を終了させ、本ソフトウェアの以前のバージョンを続けて使用しないこと、あるいは第 3 章に準拠する譲渡を除いては、それを他の個人または組織に譲渡しないことに同意します。

5. 所有権

先述のライセンスは、本ソフトウェアを使用するに当たり制限されたライセンスをお客様に供与します。PremiumSoft 社とその供給者は、(お客様が開発したアプリケーションの基礎となる、独立した著作物として、基本となる著作物としての)本ソフトウェアとその全ての複製に対して、全ての著作権と知的財産権を含み、全ての権利、名称、そして利権を保持します。連邦著作権と国際著作権を含み、本契約に明示的に供与されていない全ての権利は、PremiumSoft 社とその供給者に保有されます。

6. 限定保証と免責条項

- a. 本ソフトウェアの評価／デモ版そして Lite 版と再販禁止版を除いて、PremiumSoft 社は、配布日(お客様のレシートのコピーで確認)から 30 日間、本ソフトウェアが提供された物理媒体が通常の使用において材料および仕上がりに欠陥がないことを保証します。本ソフトウェアは「保証なし」で提供されます。明示的でも黙示的でも、

取引の過程や商慣習から発生しても、法的にも、いかなることにおいても、PremiumSoft 社は一切の保証を負いません。

- b. PREMIUMSOFT 社は本ソフトウェアの評価／デモ版そして Lite 版と再販禁止版については、明示的であっても黙示的であっても、PremiumSoft 社は何の救済策も何の保証も提供しません。本ソフトウェアの評価／デモ版そして Lite 版と再販禁止版は「保証なし」で提供されます。
- c. 本ソフトウェアの評価／デモ版そして Lite 版と再販禁止版以外の本ソフトウェアに関する前述の限定保証での定義を除いて、市販性、特定目的との適合性を含む明示的、暗示的、もしくはそれ以外の保証をすることなく、PremiumSoft 社とその供給者はすべての他の保証と言明事項を破棄できます。。また、権利と所有権を侵害していないこと、または安居権を保証致しません。、PremiumSoft 社は本ソフトウェアにバグがないこと、あるいは障害なく動作することを保証致しません。本ソフトウェアは、デザイン、工事、核施設の維持運用、飛行機の運航、通信システム、航空管制、生命維持、武器システムを含み、フェイルセーフな制御を要求する危険な環境での使用を目的に設計、および、それを目的としていません。また、ライセンス供与されてもいません。PremiumSoft 社は明確に、そのような目的への適性を、明示的にも黙示的にも保証致しません。
- d. 準拠法が本ソフトウェアに関するなんらかの保証を要求する場合、全ての当該の保証は配布日から 30 日間に限定されます。
- e. PremiumSoft 社、ディーラー、販売業者、代理人、あるいは従業員から与えられた口頭の、あるいは書面の情報、あるいはアドバイスは、保証を提供されるものではなく、また、ここで提供される保証範囲を広げるものでもありません。

7. 賠償責任の制限

(a) 例え Premiumsoft もしくはその販売代理人がそのような損失の可能性を助言したとしても、 PremiumSoft 社もその供給者も、本ソフトウェアの使用または使用できないことから生じ、契約違反、保証違反、(過失を含む)不法行為、その他の製品責任を含むいかなる見解に基づく、いかなる間接的、特別の、付随的、懲罰的、あるいは結果的に生じる損害(これだけに限られないが、機器使用不能、あるいはデータアクセス不能に対する損害、ビジネス損失、利益の損失、事業中断、あるいは同種のものを含む)に対して、お客様に対してもサードパーティに対しても責任を負わないものとします。

tort (including negligence), product liability or otherwise, even if PremiumSoft or its representatives have been advised of the possibility of such damages.

8. サードパーティソフトウェア

本ソフトウェアは注意事項、追加条項や条件を要求するサードパーティ製のソフトウェアを含んでいることがあります。本契約を受け入れることによって、お客様はそのサードパーティ製ソフトウェアの追加条項や条件を受け入れることになります。

9. 一般条項

PremiumSoft 社のディーラー、代理人、あるいは従業員は、本契約に修正を要求する権利を持ちません。

本契約は、本件に関する当事者間の完全な同意を含んでおり、口頭であれ書面であれ、本契約締結以前のすべての協定や合意より優先します。お客様は、購入注文、あるいは書面での通知、あるいはライセンスされた本ソフトウェアに関連してお客様

が発行したドキュメントに含まれる様々な条項、あるいは追加条項には効力がありません。PremiumSoft 社が、本契約に基づく権利の実行に失敗や遅延、あるいは本契約を違反しても、それらの権利の放棄や、違反とはみなされません。

本契約のいずれかの条項が管轄裁判所によって法に反すると判定された場合、この条項は許容の最大範囲において施行され、本契約のその他の条項は引き続き効力を持ちます。

10. 売買の基礎

上記で説明された限定保証と免責条項、そして有限責任は、PremiumSoft 社とお客様との間の同意の基礎となる、基本要素です。PremiumSoft 社はこの上記の制限無しで経済活動として本ソフトウェアを提供することはできません。上記の限定保証と免責条項、有限責任は PremiumSoft 社のライセンス保持者の利益に役立ちます。

11. 期限

本ソフトウェアをダウンロード、インストールすることにより、ライセンス付与者は本契約の規約に合意したものとします。

このライセンスは、終了するまでは有効です。ライセンス付与者は、このライセンスのいずれかの条項に同意できなければ、即座にお客様のライセンスを終了させる権利を持っています。

「保証なし」において。ライセンス付与者は、明示的でも黙示的でも、取引の過程や商慣習から発生しても、法的にも、いかなることにおいても、PremiumSoft 社は一切の保証を負いません。

12. 準拠法

このライセンスは香港で施行されている法律に準拠しています。お客様は本契約から発生する論争を解決するために、香港の、非独占的司法権と裁判地に同意します。

お客様がこのライセンスの有効性について質問がございましたら、licensing@navicat.com にご連絡ください。お客様がその他の理由のためライセンス付与者に連絡したい場合は、support@navicat.com に連絡してください。

本ソフトウェアに含まれる PremiumSoft とその他の商標は、合衆国とその他の国で登録済みの PremiumSoft CyberTech 社の商標あるいは商標登録です。サードパーティの商標、商標名、製品名やロゴは商標、あるいは登録商標です。お客様は本ソフトウェアのいかなる商標、商標名、製品名、ロゴ、著作権、あるいはその他の著作権の注意事項、注釈、記号、ラベルを削除、あるいは変更してはいけません。本契約は、お客様が PremiumSoft 社、あるいはそのライセンス付与者の名称、あるいはそれらのトレードマークを使用する権利を認可していません。

End-User License Agreement

Note: For the License Agreement of Navicat Cloud service, please click [here](#).

IMPORTANT: THIS SOFTWARE END USER LICENSE AGREEMENT ("EULA") IS A LEGAL AGREEMENT BETWEEN YOU (EITHER AN INDIVIDUAL OR, IF PURCHASED OR OTHERWISE ACQUIRED BY OR FOR AN ENTITY, AN ENTITY) AND PREMIUMSOFT CYBERTECH LTD..READ IT CAREFULLY BEFORE COMPLETING THE INSTALLATION PROCESS AND USING THE SOFTWARE. IT PROVIDES A LICENSE TO USE THE SOFTWARE AND CONTAINS WARRANTY INFORMATION AND LIABILITY DISCLAIMERS. BY INSTALLING AND USING THE SOFTWARE, YOU ARE CONFIRMING YOUR ACCEPTANCE OF THE SOFTWARE AND AGREEING TO BECOME BOUND BY THE TERMS OF THIS AGREEMENT. IF YOU DO NOT AGREE TO BE BOUND BY THESE TERMS, THEN DO NOT INSTALL THE SOFTWARE AND RETURN THE SOFTWARE TO YOUR PLACE

OF PURCHASE. THIS EULA SHALL APPLY ONLY TO THE SOFTWARE SUPPLIED BY PREMIUMSOFT CYBERTECH LTD. HEREWITH REGARDLESS OF WHETHER OTHER SOFTWARE IS REFERRED TO OR DESCRIBED HEREIN.

1. Definitions

- a. "Non-commercial Version" means a version of the Software, so identified, for use by i) the individual who is a natural person and not a corporation, company, partnership or association or other entity or organization (ii) the individual who is a student, faculty or staff member at an educational institution, and (iii) staff of a non-profit organization or charity organization only. For purposes of this definition, "educational institution" means a public or private school, college, university and other post secondary educational establishment. A non-profit organization is an organization whose primary objective is to support an issue or matter of private interest or public concern for non-commercial purposes.
- b. "Not For Resale (NFR) Version" means a version, so identified, of the Software to be used to review and evaluate the Software, only.
- c. "PremiumSoft" means PREMIUMSOFT CYBERTECH LTD. and its licensors, if any.
- d. "Software" means only the PremiumSoft software program(s) and third party software programs, in each case, supplied by PremiumSoft herewith, and corresponding documentation, associated media, printed materials, and online or electronic documentation.
- e. "Unregistered version", "Trial version" or "Demo version" means an unregistered copy of the SOFTWARE ("UNREGISTERED SOFTWARE") which may be used by the USER for evaluation purposes for a period of thirty (14) days following the initial installation of the UNREGISTERED SOFTWARE. At the end of the trial period ("TRIAL PERIOD"), the USER must either register the SOFTWARE or remove it from his system. The UNREGISTERED SOFTWARE may be freely copied and distributed to other users for their evaluation.
- f. "Navicat Essentials" means a version of the Software, so identified, to be used for commercial purpose.

2. License Grants

The licenses granted in this Section 2 are subject to the terms and conditions set forth in this EULA:

- a. Subject to Section 2(b), you may install and use the Software on a single computer; OR install and store the Software on a storage device, such as a network server, used only to install the Software on your other computers over an internal network, provided you have a license for each separate computer on which the Software is installed and run. Except as otherwise provided in Section 2(b), a license for the Software may not be shared, installed or used concurrently on different computers.
- b. In addition to the single copy of the Software permitted in Section 2(a), the primary user of the computer on which the Software is installed may make a second copy of the Software and install it on either a portable computer or a computer located at his or her home for his or her exclusive use, provided that:

- A. the second copy of the Software on the portable or home computer (i) is not used at the same time as the copy of the Software on the primary computer and (ii) is used by the primary user solely as allowed for such version or edition (such as for educational use only),
 - B. the second copy of the Software is not installed or used after the time such user is no longer the primary user of the primary computer on which the Software is installed.
- c. In the event the Software is distributed along with other PremiumSoft software products as part of a suite of products (collectively, the "Studio"), the license of the Studio is licensed as a single product and none of the products in the Studio, including the Software, may be separated for installation or use on more than one computer.
- d. You may make one copy of the Software in machine-readable form solely for backup purposes. You must reproduce on any such copy all copyright notices and any other proprietary legends on the original copy of the Software. You may not sell or transfer any copy of the Software made for backup purposes.
- e. You agree that PremiumSoft may audit your use of the Software for compliance with these terms at any time, upon reasonable notice. In the event that such audit reveals any use of the Software by you other than in full compliance with the terms of this Agreement, you shall reimburse PremiumSoft for all reasonable expenses related to such audit in addition to any other liabilities you may incur as a result of such non-compliance.
- f. Your license rights under this EULA are non-exclusive.

3. License Restrictions

- a. Other than as set forth in Section 2, you may not make or distribute copies of the Software, or electronically transfer the Software from one computer to another or over a network.
- b. You may not alter, merge, modify, adapt or translate the Software, or decompile, reverse engineer, disassemble, or otherwise reduce the Software to a human-perceivable form.
- c. Unless otherwise provided herein, you may not rent, lease, or sublicense the Software.
- d. Other than with respect to a Trial / Demo Version, Non-commercial Lite Version or a Not For Resale Version of the Software, you may permanently transfer all of your rights under this EULA only as part of a sale or transfer, provided you retain no copies, you transfer all of the Software (including all component parts, the media and printed materials, any upgrades, this EULA, the serial numbers, and, if applicable, all other software products provided together with the Software), and the recipient agrees to the terms of this EULA. If the Software is an upgrade, any transfer must include all prior versions of the Software from which you are upgrading. If the copy of the Software is licensed as part of the whole Studio (as defined above), the Software shall be transferred only with and as part of the sale or transfer of the whole Studio, and not separately. You may retain no copies of the Software. You may not sell or transfer any Trial / Demo Version, Non-commercial Lite Version or Not For Resale Version of the Software.

- e. Unless otherwise provided herein, you may not modify the Software or create derivative works based upon the Software.
- f. Non-commercial Versions of the Software may not be used for, or distributed to any party for, any commercial purpose.
- g. Unless otherwise provided herein, you shall not
 - A. in the aggregate, install or use more than one copy of the Trial / Demo Version and Non-commercial Lite Version of the Software,
 - B. download the Trial / Demo Version and Non-commercial Lite Version of the Software under more than one username,
 - C. alter the contents of a hard drive or computer system to enable the use of the Trial / Demo Version of the Software for an aggregate period in excess of the trial period for one license to such Trial / Demo Version,
 - D. disclose the results of software performance benchmarks obtained using the Trial / Demo Version or Non-commercial Lite Version to any third party without PremiumSoft prior written consent, or
 - E. use the Trial / Demo Version of the Software for a purpose other than the sole purpose of determining whether to purchase a license to a commercial or education version of the software; provided, however, notwithstanding the foregoing, you are strictly prohibited from installing or using the Trial / Demo Version or Non-commercial Lite Version of the Software for any commercial training purpose.
- h. You may only use the Not for Resale Version of the Software to review and evaluate the Software.
- i. You may receive the Software in more than one medium but you shall only install or use one medium. Regardless of the number of media you receive, you may use only the medium that is appropriate for the server or computer on which the Software is to be installed.
- j. You may receive the Software in more than one platform but you shall only install or use one platform.
- k. You shall not use the Software to develop any application having the same primary function as the Software.
- l. In the event that you fail to comply with this EULA, PremiumSoft may terminate the license and you must destroy all copies of the Software (with all other rights of both parties and all other provisions of this EULA surviving any such termination).
- m. This program may include Oracle Instant Client (OCI). You agree that you shall
 - 1. not use of the Oracle Instant Client to the business operations;

2. not assign, give, or transfer the Oracle Instant Client or an interest in them to another individual or entity;
 - a. make the Programs available in any manner to any third party for use in the third party's business operations; and
 - b. title to the Programs from passing to the end user or any other party;
3. not reverse engineer, disassemble or decompilation the Oracle Instant Client and duplicate the Programs except for a sufficient number of copies of each Program for your licensed use and one copy of each Program media;
4. discontinue use and destroy or return to all copies of the Oracle Instant Client and documentation after termination of the Agreement;
5. not publish any results of benchmark tests run on the Programs;
6. comply fully with all relevant export laws and regulations of the United States and other applicable export and import laws to assure that neither the Oracle Instant Client, nor any direct product thereof, are exported, directly or indirectly, in violation of applicable laws;
7. allow PremiumSoft to audit your use of the Oracle Instant Client;

4. Upgrades

If this copy of the Software is an upgrade from an earlier version of the Software, it is provided to you on a license exchange basis. You agree by your installation and use of such copy of the Software to voluntarily terminate your earlier EULA and that you will not continue to use the earlier version of the Software or transfer it to another person or entity unless such transfer is pursuant to Section 3.

5. Ownership

The foregoing license gives you limited license to use the Software. PremiumSoft and its suppliers retain all rights, title and interest, including all copyright and intellectual property rights, in and to, the Software (as an independent work and as an underlying work serving as a basis for any application you may develop), and all copies thereof. All rights not specifically granted in this EULA, including Federal and International Copyrights, are reserved by PremiumSoft and its suppliers.

6. LIMITED WARRANTY AND DISCLAIMER

- a. Except with respect to Trial / Demo Version, Non-commercial Lite Version and Not For Resale Version of the Software, PremiumSoft warrants that, for a period of thirty (30) days from the date of delivery (as evidenced by a copy of your receipt): the physical media on which the Software is furnished will be free from defects in materials and workmanship under normal use. The Software is provided "as is". PremiumSoft makes no warranties, express or implied, arising from course of dealing or usage of trade, or statutory, as to any matter whatsoever.

- b. PremiumSoft provides no remedies or warranties, whether express or implied, for Trial / Demo version, Non-commercial Lite version and the Not for Resale version of the Software. Trial / Demo version, Non-commercial Lite version and the Not for Resale version of the Software are provided "as is".
- c. Except as set Forth in the foregoing limited warranty with respect to software other than Trial/ Demo version, Non-commercial Lite version and Not for Resale version, PremiumSoft and its suppliers disclaim all other warranties and representations, whether express, implied, or otherwise, including the warranties of merchantability or fitness for a particular purpose. Also, there is no warranty of non-infringement and title or quiet enjoyment. PremiumSoft does not warrant that the Software is error-free or will operate without interruption. The Software is not designed, intended or licensed for use in hazardous environments requiring fail-safe controls, including without limitation, the design, construction, maintenance or operation of nuclear facilities, aircraft navigation or communication systems, air traffic control, and life support or weapons systems. PremiumSoft specifically disclaims any express or implied warranty of fitness for such purposes.
- d. If applicable law requires any warranties with respect to the Software, all such warranties are limited in duration to thirty (30) days from the date of delivery.
- e. No oral or written information or advice given by PremiumSoft, its dealers, distributors, agents or employees shall create a warranty or in any way increase the scope of ANY warranty PROVIDED HEREIN.

7. LIMITATION OF LIABILITY

(a) Neither PremiumSoft nor its suppliers shall be liable to you or any third party for any indirect, special, incidental, punitive or consequential damages (including, but not limited to, damages for the inability to use equipment or access data, loss of business, loss of profits, business interruption or the like), arising out of the use of, or inability to use, the Software and based on any theory of liability including breach of contract, breach of warranty, tort (including negligence), product liability or otherwise, even if PremiumSoft or its representatives have been advised of the possibility of such damages.

8. Third Party Software

The Software may contain third party software which requires notices and/or additional terms and conditions. By accepting this EULA, you are also accepting the additional terms and conditions of the third party software.

9. General

No PremiumSoft dealer, agent or employee is authorized to make any amendment to this EULA.

This EULA contains the complete agreement between the parties with respect to the subject matter hereof, and supersedes all prior or contemporaneous agreements or understandings, whether oral or written. You agree that any varying or additional terms contained in any purchase order or other written notification or document issued by you in relation to the Software licensed hereunder shall be of no effect. The failure or delay of PremiumSoft to exercise

any of its rights under this EULA or upon any breach of this EULA shall not be deemed a waiver of those rights or of the breach.

If any provision of this EULA shall be held by a court of competent jurisdiction to be contrary to law, that provision will be enforced to the maximum extent permissible, and the remaining provisions of this EULA will remain in full force and effect.

10. Basis of Bargain

The Limited Warranty and Disclaimer and Limited Liability set forth above are fundamental elements of the basis of the agreement between PremiumSoft and you. PremiumSoft would not be able to provide the Software on an economic basis without such limitations. Such Limited Warranty and Disclaimer and Limited Liability inure to the benefit of PremiumSoft's licensors.

11. Term

By downloading and/or installing this SOFTWARE, the Licensor agrees to the terms of this EULA.

This license is effective until terminated. Licensor has the right to terminate your License immediately if you fail to comply with any term of this License.

"as is". Licensor makes no warranties, express or implied, arising from course of dealing or usage of trade, or statutory, as to any matter whatsoever. In particular, any and all warranties or merchantability, fitness for a particular purpose or non-infringement of third party rights are expressly excluded.

12. Governing Law

This License will be governed by the laws in force in Hong Kong. You hereby consent to the non-exclusive jurisdiction and venue sitting in Hong Kong to resolve any disputes arising under this EULA.

Should you have any questions concerning the validity of this License, please contact: licensing@navicat.com. If you desire to contact the Licensor for any other reason, please contact support@navicat.com.

PremiumSoft and other trademarks contained in the Software are trademarks or registered trademarks of PremiumSoft CyberTech Ltd. in the United States and/or other countries. Third party trademarks, trade names, product names and logos may be the trademarks or registered trademarks of their respective owners. You may not remove or alter any trademark, trade names, product names, logo, copyright or other proprietary notices, legends, symbols or labels in the Software. This EULA does not authorize you to use PremiumSoft or its licensors names or any of their respective trademarks.

2 - 入門

概要

このセクションでは、Navicat Cloud Portal と Navicat On-Prem Server の要件と一般的な操作について説明します。

Navicat Cloud Portal

必要条件

サポートされている Web ブラウザ

- Firefox（最新版）
- Chrome（最新版）
- Microsoft Edge 39 以降
- Safari 9.1.3 以降

Navicat Cloud アカウントの作成

Navicat Cloud Portal または Navicat Cloud と統合された Navicat ソフトウェアで、Navicat Cloud アカウントを作成できます。

新しいアカウントを作成する

1. [Navicat Cloud Portal](#) を開きます。
2. ログインページで、**サインアップ**をクリックします。
3. 必要な情報を入力し、**サインアップ**をクリックします。確認用 E メールがお客様の E メールアドレスに送信されます。E メールが届かない場合は、スパムまたはバルクメールフォルダを確認してください。
4. E メール内のリンクをクリックして、新しいアカウントを確認します。

Navicat Cloud のサインインとサインアウト

Navicat Cloud にサインインする

1. [Navicat Cloud Portal](#) を開きます。
2. ログインページで、**Navicat ID** と **パスワード**を入力します。
3. **サインイン**をクリックします。

4. 2段階認証を有効にしている場合、コードがお使いの電話にモバイルアプリを通じて送られます。サインインするために、受け取ったコードを入力します。

ヒント : Navicat カスタマーセンターでお使いの Navicat ID を使用して、サインインすることができます。

注意 : パスワードを忘れた場合は、[パスワードをリセット](#)の手順に従ってパスワードをリセットできます。

Navicat Cloud からサインアウトする

お使いのコンピューターでサインアウトするためには

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **サインアウト**を選択します。

別のコンピューターからサインアウトするためには

別のコンピューターまたは Navicat ソフトウェアで Navicat Cloud をサインアウトするのを忘れた場合は、リモートでサインアウトまたはリンク解除できます。

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **セキュリティ**タブを選択します。
4. **セッション**または**アプリケーション**セクションで、**X**をクリックします。

Navicat On-Prem Server

必要条件

Navicat On-Prem Server をインストールするためにサポートされているプラットフォーム

Windows

- Microsoft Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、Windows 11、Server 2008、Server 2012、Server 2016、Server 2019
- 64-bit

macOS

- Mac OS X 10.10 Yosemite、Mac OS X 10.11 El Capitan、macOS 10.12 Sierra、macOS 10.13 High Sierra、macOS 10.14 Mojave、macOS 10.15 Catalina、macOS 11 Big Sur、macOS 12 Monterey、macOS 13 Ventura
- 64-bit

Linux

- Red Hat Enterprise Linux 6.6 以降、CentOS 6.6 以降、Oracle Linux 6.6 以降、Fedora 20 以降、Debian 8.0 以降、SuSE Linux Enterprise 12 以降、Ubuntu 14.04 LTS 以降、openSUSE 42.x 以降、Amazon Linux 2
- 64-bit

Docker

- Docker 17 以降
- 64-bit

FreeBSD

- FreeBSD 10.4 以降
- 64-bit

Navicat On-Prem Server をインストールするためのハードウェア要件

最小ハードウェア要件

- 2 コア CPU
- 2GB RAM

推奨ハードウェア要件

- 4 コア CPU 以上
- 8GB RAM 以上
- RAID-1 ディスクミラーリング

ディスク容量の最小要件

- 4GB/opt

サポートされている Web ブラウザ

- Firefox（最新版）
- Chrome（最新版）
- Microsoft Edge 39 以降
- Safari 9.1.3 以降

サポートされているリポジトリデータベース

- MySQL 5.1.73 以降
- MariaDB 10.0 以降
- PostgreSQL 9.5.1 以降
- SQL Server 2012 以降
- Amazon RDS インスタンス

オフラインインストール

オフラインインストールは、Amazon Linux 2 と Docker コンテナを除く、Navicat On-Prem Server でサポートされている全てのプラットフォームで利用できます。

Windows

Windows に Navicat On-Prem Server をインストールするためには、以下の手順に従います：

1. Navicat On-Prem Server Windows バージョンをダウンロードします。
2. **.exe** ファイルを開きます。
3. ようこそ画面で**次**をクリックします。
4. ライセンス契約書を読みます。それを受け入れ、**次**をクリックします。
5. **次**をクリックすることにより、プログラムの場所を受け入れます。フォルダの保存先を変更したい場合は、**参照**をクリックします。
6. 残りの手順に従います。
7. インストール後、Navicat On-Prem Server が自動的に起動します。ポップアップブラウザで[初期設定](#)を設定します。

macOS

macOS に Navicat On-Prem Server をインストールするためには、以下の手順に従います：

1. Navicat On-Prem Server macOS バージョンをダウンロードします。
2. **.dmg** ファイルを開きます。
3. Navicat On-Prem Server をアプリケーションフォルダにドラッグしてインストールします。
4. インストール後、Navicat On-Prem Server が自動的に起動します。ポップアップブラウザで[初期設定](#)を設定します。

Linux

Linux に Navicat On-Prem Server をインストールするためには、以下の手順に従います：

1. ご使用の OS バージョンに対応した Navicat On-Prem Server Linux バージョンインストールパッケージをダウンロードします。
2. ターミナルを開きます。以下のコマンドを root で実行します。
3. Navicat On-Prem Server をインストールします：

OS バージョン	コマンド
RHEL、CentOS、Oracle Linux、Fedora	yum localinstall navicatnpremservice-x.y.z.rpm
Ubuntu、Debian	dpkg -i navicatnpremservice
openSUSE、SuSE	zypper in navicatnpremservice-x.y.z.rpm

4. Navicat On-Prem Server を起動します。
`sudo /etc/init.d/navicatnpremservice start`
5. Navicat On-Prem Server が起動したら、http://your-ip-address:3030 でブラウザから[初期設定](#)を設定できます。

FreeBSD

FreeBSD に Navicat On-Prem Server をインストールするためには、以下の手順に従います：

1. Navicat On-Prem Server FreeBSD バージョンをダウンロードします。
2. ターミナルを開きます。以下のコマンドを実行します。
3. Navicat On-Prem Server をインストールします：
`pkg add -f navicatnpremservice-1.6.0-0.txz`
4. Navicat On-Prem Server を起動します。
`/etc/rc.d/navicatnpremservice start`
5. Navicat On-Prem Server が起動したら、http://your-ip-address:3030 でブラウザから[初期設定](#)を設定できます。

オンラインインストール

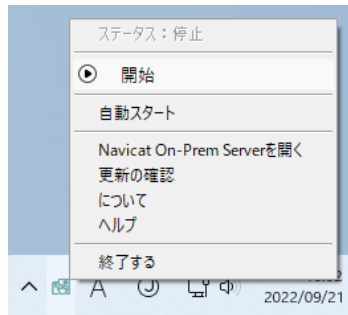
オンラインインストールは、macOS および Linux のプラットフォームと Docker コンテナでのみ使用できます。インストール手順については、当社の Web サイトを参照してください。

マイナーバージョンアップグレード

Windows

Windows で Navicat On-Prem Server をアップグレードするためには、以下の手順に従います：

1. 通知領域で、 を右クリックし、**更新の確認**を選択します。

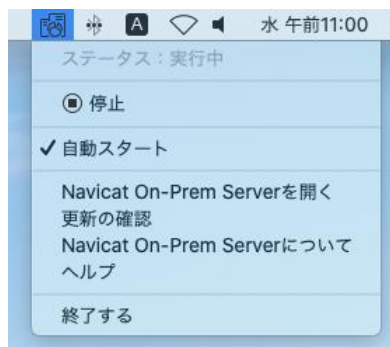


2. I 新しいバージョンが利用可能な場合、**インストール**をクリックします。
3. アップグレードが完了すると、Navicat On-Prem Server が自動的に起動します。

macOS

macOS で Navicat On-Prem Server をアップグレードするためには、以下の手順に従います：

1. メニューバーで、 をクリックして、**更新の確認**を選択します。



2. 新しいバージョンが利用可能な場合、**更新プログラムのインストール**をクリックします。
3. ダウンロードが完了したら、**インストール**をクリックします。
4. アップグレードが完了すると、Navicat On-Prem Server が自動的に起動します。

Linux

Linux で Navicat On-Prem Server をアップグレードするためには、以下の手順に従います：

1. ターミナルを開きます。以下のコマンドを root で実行します。
2. Navicat On-Prem Server を停止します：
`sudo /etc/init.d/navicatonpremserver stop`
3. Navicat On-Prem Server を更新します：

OS バージョン	コマンド
Red Hat Enterprise Linux、CentOS、Oracle Linux、Fedora	yum clean all; yum update navicatonpremserver

Ubuntu、Debian	apt-get upgrade
SUSE	zypper refresh; zypper update navicatnpremsrver

- Navicat On-Prem Server を起動します。

```
sudo /etc/init.d/navicatnpremsrver start
```

FreeBSD

FreeBSD で Navicat On-Prem Server をアップグレードするためには、以下の手順に従います：

- ターミナルを開きます。以下のコマンドを実行します。

- Navicat On-Prem Server を停止します：

```
/etc/rc.d/navicatnpremsrver stop
```

- 古いパッケージを削除します：

```
pkg remove navicatnpremsrver
```

- 新しいパッケージをインストールします：

```
pkg add -f navicatnpremsrver-1.1.0-0.x86_64.txz
```

- Navicat On-Prem Server を起動します。

```
/etc/rc.d/navicatnpremsrver start
```

初期設定

Navicat On-Prem Server をインストールして初めて起動すると、ブラウザがポップアップされ、Navicat On-Prem Server の URL **http://<your_ip_address>:<port_number>**を開きます。ようこそページで Navicat On-Prem Server の基本設定を完了する必要があります。

注意： <your_host_address> は Navicat On-Prem Server をインストールしたシステムのホスト名で、<port_number> はデフォルトで 3030 です。Linux バージョンの場合、ブラウザを開き、http://<your_ip_address>:<port_number>に手動でアクセスする必要があります。

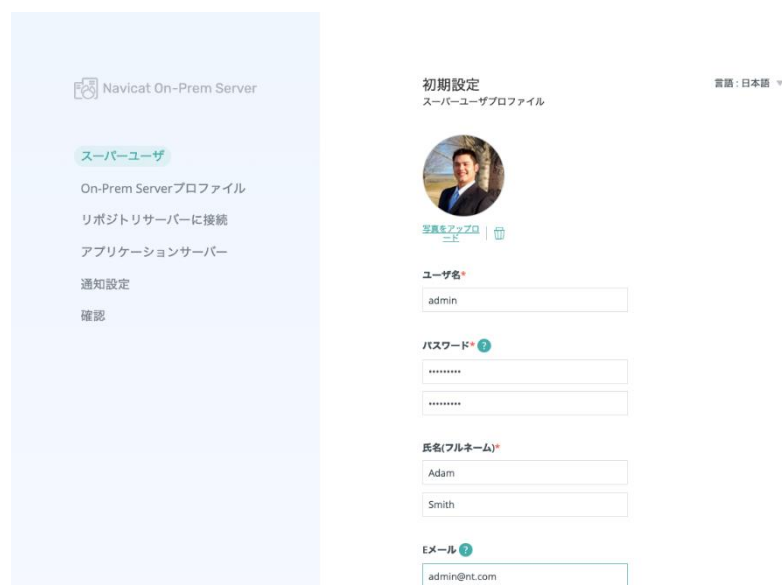
Navicat On-Prem Server の設定をインポートしたい場合、詳細について[バックアップ／移行](#)を参照してください。



スーパーユーザーアカウントを作成する

スーパーユーザーは、Navicat On-Prem Server 機能に無制限にアクセスできるローカルユーザー（Admin）アカウントです。

1. ようこそページで、**On-Prem Server をセットアップ**をクリックします。
2. 写真をアップロードします。
3. スーパーユーザーのプロファイル情報を入力します：ユーザー名、パスワード、フルネーム、E メール、携帯電話番号、希望言語、表示。

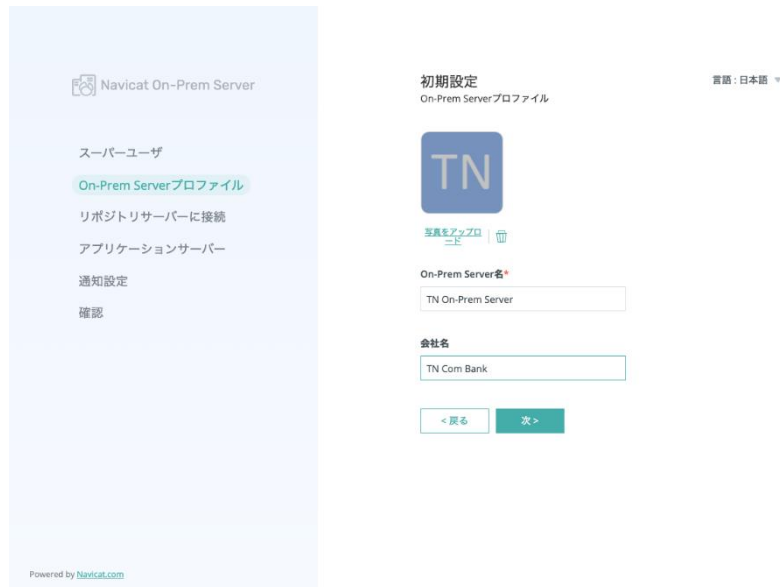


4. **次**をクリックします。

ヒント：スーパーユーザーアカウントおよび他のユーザーのデフォルトの外観（明るいまたは暗い外観）を選択できます。各ユーザーは、自分の[プロフィール](#)ページからいつでも自分の設定を編集できます。

On-Prem Server プロファイルを設定

1. サーバーロゴをアップロードします。
2. On-Prem Server のプロフィール情報を入力します：On-Prem Server 名と会社名。



3. **次**をクリックします。

リポジトリデータベースを設定

リポジトリデータベースには、全てのユーザー情報と Navicat オブジェクトが保存されます。リポジトリデータベースは、MySQL データベース、MariaDB データベース、PostgreSQL データベース、SQL Server データベース、または、Amazon RDS インスタンスのいずれかです。運用サーバーにリポジトリデータベースを設定することはお勧めしません。

注意：管理者は、初期設定後いつでもリポジトリデータベースを変更できます。詳細については、[リポジトリデータベース](#)を参照してください。

1. リポジトリデータベースの**データベースの種類**
2. 接続情報を入力して、リポジトリデータベースに接続します。

データベース IP アドレス	データベースサーバーのホスト名または IP アドレス。
データベースポート	データベースサーバーに接続するための TCP/IP ポート。
サインイン方法	〔SQL Server〕 認証方法：SQL Server 認証または Windows 認証。
データベース名	リポジトリデータベースの名前。リポジトリデータベースは、空の既存のデータベース、または Navicat On-Prem Server によって作成された新しいデータベースのいずれかです。
スキーマ名	〔SQL Server/PostgreSQL〕 スキーマの名前。
ドメイン	〔SQL Server〕 データベースサーバーのドメイン名。
データベースユーザ	データベースサーバーに接続するためのユーザー名。ユーザーアカウントには、次の権限が必要です： MySQL/MariaDB - 全てのデータベースオブジェクトに対する SELECT、INSERT、UPDATE、DELETE、CREATE、DROP、INDEX、ALTER、 CREATE TEMPORARY TABLES、CREATE VIEW PostgreSQL - ログインできる、データベースとスーパーユーザーを作成できる SQL Server - CREATE、UPDATE、SELECT、DELETE

データベースパスワード	データベースサーバーに接続するためのパスワード。
SSL 認証を使用	
証明書の名前	SSL 証明書の名前。
CA 証明書	信頼できる SSL 証明機関を貼り付けます。
クライアントキー	SSL キーファイルの内容を貼り付けます。
クライアント証明書	SSL 証明書ファイルの内容を貼り付けます。
CA に対してサーバー証明書を検証する	サーバーがクライアントに送信する証明書のサーバーの共通名の値を確認できるようにします。
指定された暗号	SSL 暗号化に使用するための許容される暗号を選択します。

3. **次**をクリックします。

アプリケーションサーバー情報を設定

1. アプリケーションサーバー情報を設定

アプリケーションポート	Navicat On-Prem Server がリッスンするポート番号。
Web-URL	Navicat On-Prem Server の Web サイト URL。
IP アドレス	I マシンに複数の IP アドレスが割り当てられている場合、ユーザーが Navicat On-Prem Server にアクセスするための IP アドレスを指定できます。 0.0.0.0 は、マシン上の全ての IPv4 アドレスを意味します。 ::: は、マシン上の全ての IPv4 アドレスと IPv6 アドレスを意味します。

Navicat On-Prem Server

スーパーユーザ

On-Prem Server プロファイル

リポジトリサーバーに接続

アプリケーションサーバー

通知設定

確認

Powered by [Navicat.com](https://navicat.com)

初期設定
アプリケーションサーバー

言語: 日本語

アプリケーションホスト名
Admins-MacBook-Pro.local

IPv6
有効

DNSサーバー
202.130.97.65

アプリケーションポート
3030

Web URL
https://192.168.1.69:3030

バインディングIPアドレス
0.0.0.0

< 戻る 次 >

2. **次**をクリックします。

通知を設定

Navicat On-Prem Server は、使用中にイベント（2 段階認証、セキュリティ活動、新しいデバイスのサインイン、プロジェクトの招待）が発生したり、システムの問題が発生したりする度に通知を送信する 2 つのチャネル（SMS メッセージと E メール）を提供します。詳細については、[通知の設定](#)を参照してください。

Navicat On-Prem Server

スーパーユーザ

On-Prem Server プロファイル

リポジトリサーバーに接続

アプリケーションサーバー

通知設定

確認

初期設定
通知設定

言語: 日本語

SMS通知 オフ

Eメール通知 オン

Eメールサービス

- Eメールによる2段階認証
- システムエラー
- セキュリティアクティビティ
- ☒ 新規デバイスサインイン通知
- ☒ プロジェクト招待通知

SMTPサーバー
tm.smtp.com

ポート
443

- ☒ 安全な (TLS) 接続の要求
- ☒ メールサーバーにはユーザ名とパスワードが必要です

アカウントのユーザー名

設定を確認する

設定情報を確認し、**完了**をクリックします。リポジトリデータベースの設定については、初期設定プロセスに数分かかる場合があります。

Navicat On-Prem Server にログインする

設定が正常に完了すると、ログインページが表示され、管理者ユーザーアカウントで Navicat On-Prem Server にログインできます。

Navicat On-Prem Server のサインインとサインアウト

Navicat On-Prem Server にサインインする

1. ログインページで、**ユーザー名**と**パスワード**を入力します。
2. **サインイン**をクリックします。
3. 2段階認証を有効にすると、コードが送信されます。サインインするために、受け取ったコードを入力します。

注意：パスワードを忘れた場合は、[パスワードをリセット](#)の手順に従ってパスワードをリセットできます。

Navicat On-Prem Server からサインアウトする

お使いのコンピューターでサインアウトするためには

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **サインアウト**を選択します。

別のコンピューターからサインアウトするためには

別のコンピューターまたは Navicat ソフトウェアで Navicat On-Prem Server をサインアウトするのを忘れた場合は、リモートでサインアウトまたはリンク解除できます。

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **セキュリティ**タブを選択します。
4. **セッション**または**アプリケーション**セクションで、**X**をクリックします。

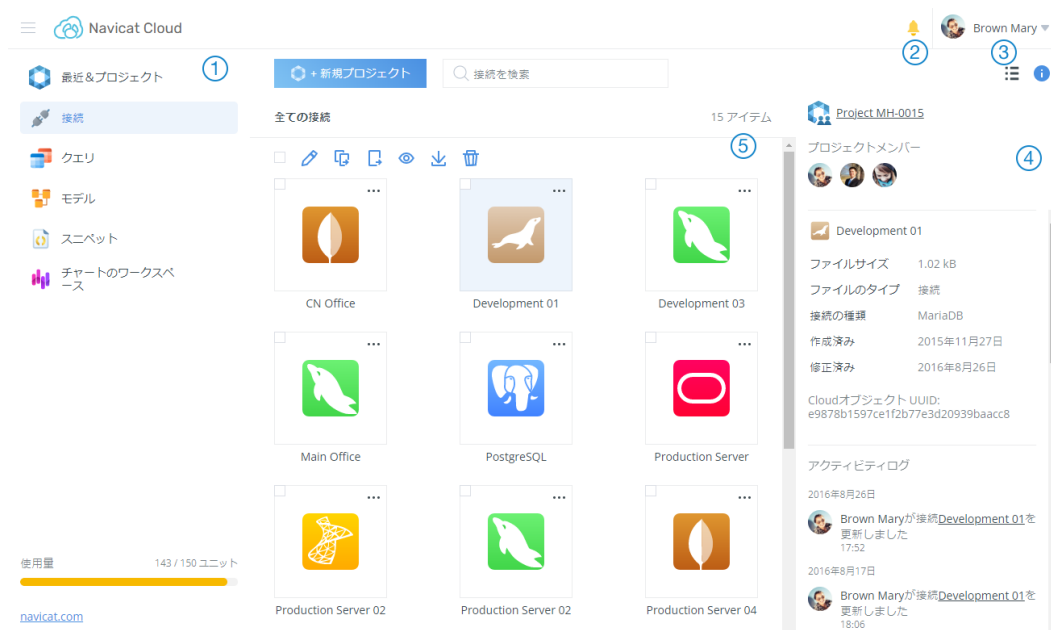
3 - ユーザーインターフェース

概要

このセクションでは、Navicat Cloud Portal と Navicat On-Prem Server のユーザーインターフェイスの概要を簡単に説明します。

Navicat Cloud Portal

メインページ



① ナビゲーションペイン

ナビゲーションペインでは、プロジェクト、接続、クエリ、モデル、スニペット、およびワークスペースにアクセスできます。アイコンをクリックして、ペインを表示または非表示にします。

② ベルアイコン

ベルのアイコンは、プロジェクトの招待、使用上の警告などがある場合に通知します。ベルアイコンをクリックして通知を表示します。

③ ユーザーメニュー

ユーザーメニューを使用すると、アカウント設定ページを開いたり、ライトな外観またはダークな外観を採用することを選択したり、UI 言語を変更したり、現在のセッションをログアウトすることができます。

④ 詳細ペイン

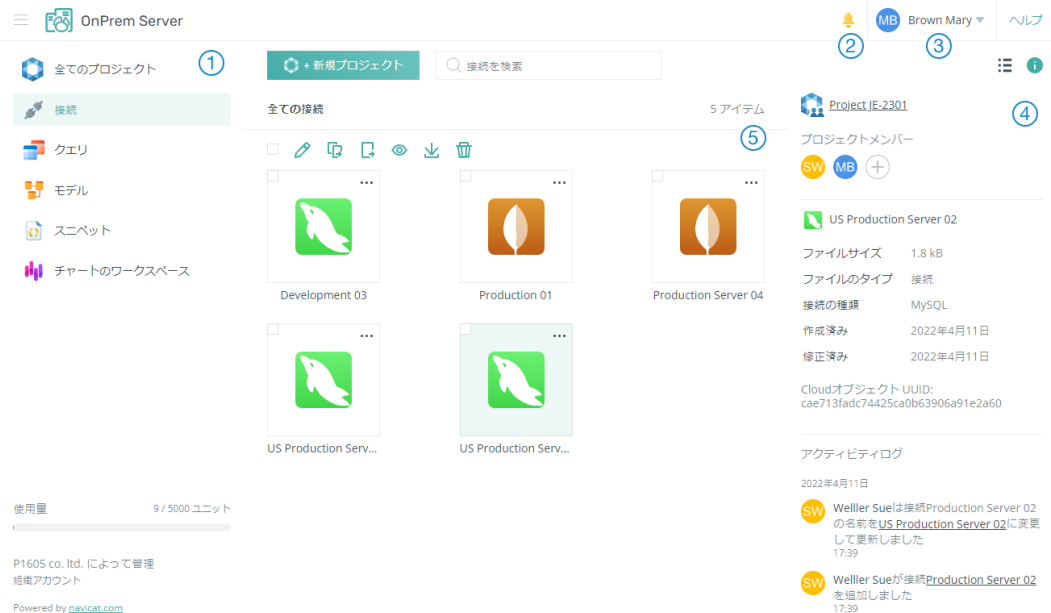
詳細ペインには、選択したアイテムの詳細情報が表示されます。アイコンをクリックして、ペインを表示または非表示にします。

⑤ 内容ペイン

内容ペインには、ナビゲーションペインの選択されたセクションにあるアイテムが含まれます。☰ または ☲ アイコンをクリックして、詳細ビューとグリッドビューを切り替えます。

Navicat On-Prem Server

メインページ



① ナビゲーションペイン

ナビゲーションペインでは、プロジェクト、接続、クエリ、モデル、スニペット、およびワークスペースにアクセスできます。☰ アイコンをクリックして、ペインを表示または非表示にします。

② ヘルアイコン

ベルのアイコンは、プロジェクトの招待、使用上の警告、更新などがある場合に通知します。ベルアイコンをクリックして通知を表示します。

③ ユーザーメニュー

ユーザーメニューを使用すると、アカウント設定ページを開いたり、ライトな外観またはダークな外観を採用することを選択したり、UI 言語を変更したり、現在のセッションをログアウトすることができます。十分な権限がある場合は、詳細設定ページを開くことができます。

④ 詳細ペイン

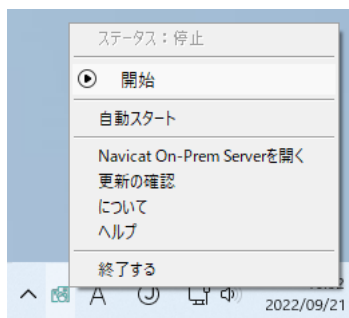
詳細ペインには、選択したアイテムの詳細情報が表示されます。📘 アイコンをクリックして、ペインを表示または非表示にします。

⑤ 内容ペイン

内容ペインには、ナビゲーションペインの選択されたセクションにあるアイテムが含まれます。☰ または ☲ アイコンをクリックして、詳細ビューとグリッドビューを切り替えます。

Navicat On-Prem Server アプリケーション

Navicat On-Prem Server アプリケーションは、Navicat On-Prem Server へのクイックアクセスを提供し、Navicat On-Prem Server サービスのステータス情報を表示し、変更や更新を通知する小さなユーティリティです。Windows バージョンと macOS バージョンでのみ使用可能です。



ステータス	Navicat On-Prem Server サービスの現在のステータス。
開始／停止	Navicat On-Prem Server サービスを開始または停止します。
自動スタート	コンピューターの電源を入れた時に Navicat On-Prem Server サービスを自動的に開始し、コンピューターにログインした時に Navicat On-Prem Server アプリケーションを起動します。
Navicat On-Prem Server を開く	ブラウザで Navicat On-Prem Server を起動します。
更新の確認	アップデートを確認し、最新バージョンがある場合はそれをインストールするように促します。
Navicat On-Prem Server について／について	Navicat On-Prem Server のバージョン番号を表示します。
ヘルプ	ユーザーマニュアルを開きます。
終了する	Navicat On-Prem Server アプリケーションを終了します。Navicat On-Prem Server サービスは停止しません。

4 - アカウント設定

概要

アカウント設定は、右上にある自分のアバターをクリックすることにより、ユーザーメニューからアクセスできます。ここから、プロフィール設定、セキュリティ設定、およびアカウントの使用を設定できます。

Navicat Cloud Portal

アカウント情報の管理

プロフィールを変更

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **プロフィール**タブを選択します。
4. プロフィール情報を編集します。
5. **変更を保存**をクリックします。

写真を変更

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **プロフィール**タブを選択します。
4. **写真をアップロード**をクリックします。
5. 画像ファイルを選択します。

Eメールを変更

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **セキュリティ**タブを選択します。
4. **セキュリティ概要**セクションで、**Eメールを変更**をクリックします。
5. セキュリティ上の理由から、パスワードを再入力する必要があります。

6. 新しい Navicat ID（E メール）を入力し、**E メールを変更**をクリックします。新しい E メールアドレスに確認メールが送信されます。E メールが届かない場合は、スパムまたはバルクメールフォルダを確認してください。
7. E メール内の手順に従って、Navicat ID を変更してください。

パスワードの変更／リセット

パスワードを変更

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **セキュリティ**タブを選択します。
4. **セキュリティ概要**セクションで、**パスワードを変更**をクリックします。
5. セキュリティ上の理由から、パスワードを再入力する必要があります。
6. 新しいパスワードを入力し、**パスワードを変更**をクリックします。

パスワードをリセット

1. ログインページで、**パスワードを忘れた？**をクリックします。
2. Navicat ID を入力し、**パスワードのリセット用 E メールを送信**をクリックします。E メールアドレスに E メールが送信されます。
3. E メール内の手順に従って、パスワードをリセットします。

注意：パスワードを変更またはリセットすると、全ての場所でサインアウトされます。

2 段階認証の有効化／無効化

2 段階認証では、アカウントはパスワードと認証方法（Authenticator アプリ）の両方によって保護されます。パスワードが盗まれた場合に備えて、アカウントに追加のセキュリティ層を追加します。

2 段階認証を有効にする

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **セキュリティ**タブを選択します。
4. **2 段階認証**セクションで、**2 段階認証を有効にする**をクリックします。
5. **次**をクリックします。

6. セキュリティ上の理由から、パスワードを再入力する必要があります。
7. 認証方法を選択し、**次**をクリックします。
8. 残りのステップに従って進みます。

注意：16桁のバックアップコードを保存し、安全な場所に保管してください。

2段階認証を無効にする

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **セキュリティ**タブを選択します。
4. **2段階認証**セクションで、**2段階認証を無効にする**をクリックします。
5. セキュリティ上の理由から、パスワードを再入力する必要があります。
6. 残りのステップに従って進みます。

注意：アカウントにサインインするために保存した全てのバックアップコードを破棄します。

使用状況の表示

Navicat Cloud には、150 ユニットのストレージの Basic プランと 5000 ユニットのストレージの Pro プランがあり、各エンティティ（つまり、接続、クエリ、スニペット、モデル、チャートワークスペース、またはバーチャルグループ）が 1 つのユニットを使用します。

ストレージの制限に達した場合、既存のエンティティの更新と同期のみが許可され、新しいエンティティを Navicat Cloud に追加することはできなくなります。ファイルや情報が失われることはなく、新しいエンティティはストレージスペースが利用可能になると自動的に再度同期されます。

クラウドの使用状況の詳細を表示するためには

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **あなたのプラン**タブを選択します。

Navicat Cloud プランの変更

Redeem コードを使用

Navicat オンラインストアから Navicat Cloud Pro プランを購入した場合は、お客様は Redeem コードを受け取ります。Redeem コードを使用して、Navicat Cloud Pro プランを有効にすることができます。

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **あなたのプラン**タブを選択します。
4. **購入履歴を確認／Redeem コードを入力**をクリックします。
5. **Redeem コード**の下にお客様の Redeem コードを入力し、**送信**をクリックします。

購入履歴を表示

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **あなたのプラン**タブを選択します。
4. **購入履歴を確認／Redeem コードを入力**をクリックします。

Navicat On-Prem Server

アカウント情報の管理

プロフィールを変更

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **プロフィール**タブを選択します。
4. プロフィール情報を編集します。
5. **変更を保存**をクリックします。

写真を変更

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **プロフィール**タブを選択します。
4. **写真をアップロード**をクリックします。
5. 画像ファイルを選択します。

ユーザー名を変更

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **セキュリティ**タブを選択します。
4. **セキュリティ概要**セクションで、**ユーザー名を変更**をクリックします。
5. セキュリティ上の理由から、パスワードを再入力する必要があります。
6. 新しいユーザー名を入力し、**次**をクリックします。
7. 新しいユーザー名でサーバーにサインインします。

パスワードの変更／リセット

パスワードを変更

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **セキュリティ**タブを選択します。
4. **セキュリティ概要**セクションで、**パスワードを変更**をクリックします。
5. セキュリティ上の理由から、パスワードを再入力する必要があります。
6. 新しいパスワードを入力し、**パスワードを変更**をクリックします。

パスワードをリセット

1. ログインページで、**パスワードを忘れた？**をクリックします。
2. Navicat ID を入力し、**パスワードのリセット用 E メールを送信**をクリックします。E メールアドレスに E メールが送信されます。E メールが届かない場合は、スパムまたはバルクメールフォルダを確認してください。
3. E メール内の手順に従って、パスワードをリセットします。

注意：パスワードを変更またはリセットすると、全ての場所でサインアウトされます。

2 段階認証の有効化／無効化

2 段階認証では、アカウントはパスワードと認証方法（Authenticator アプリ／SMS／E メール）の両方によって保護されます。パスワードが盗まれた場合に備えて、アカウントに追加のセキュリティ層を追加します。

2 段階認証を有効にする

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **セキュリティ**タブを選択します。
4. **2段階認証**セクションで、**2段階認証を有効にする**をクリックします。
5. **次**をクリックします。
6. セキュリティ上の理由から、パスワードを再入力する必要があります。
7. 認証方法を選択し、**次**をクリックします。
8. 残りのステップに従って進みます。

注意：16桁のバックアップコードを保存し、安全な場所に保管してください。

2段階認証を無効にする

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。
3. **セキュリティ**タブを選択します。
4. **2段階認証**セクションで、**2段階認証を無効にする**をクリックします。
5. セキュリティ上の理由から、パスワードを再入力する必要があります。
6. 残りのステップに従って進みます。

注意：アカウントにサインインするために保存した全てのバックアップコードを破棄します。

使用状況の表示

各ユーザーには 5000 ユニットのストレージが付いており、各エンティティ（つまり、接続、クエリ、スニペット、モデル、チャートワークスペース、バーチャルグループ）は 1 ユニットを占めます。

ストレージの制限に達した場合、既存のエンティティの更新と同期のみが許可され、新しいエンティティを On-Prem Server に追加することはできなくなります。ファイルや情報が失われることはなく、新しいエンティティはストレージスペースが利用可能になると自動的に再度同期されます。

クラウドの使用状況の詳細を表示するためには

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **アカウント設定**を選択します。

3. **あなたのプラン**タブを選択します。

5 - 詳細設定

概要

詳細設定は、右上にある自分のアバターをクリックして、ユーザーメニューからアクセスできます。ここから、組織プロフィールの変更、ユーザーの追加、トークンのライセンス、サーバー設定の編集など、Navicat On-Prem Server 全体の詳細設定を行えます。

注意：これらの設定を実行するためには、*superuser* スーパーユーザまたは *admin* 管理者である必要があります。

組織アカウント

On-Prem Server プロファイルの編集

On-Prem Server のサーバー名、会社名、ロゴを変更できます。プロフィールを開くためには、詳細設定で **On-Prem Server プロファイル** をクリックします。

サーバー／会社名を変更

1. サーバー名または会社名を編集します。
2. **変更を保存** をクリックします。

サーバー画像を変更

1. **写真をアップロード** をクリックします。
2. 画像ファイルを選択します。
3. **変更を保存** をクリックします。

ユーザーを管理

Navicat On-Prem Server は、ローカルユーザーの作成、または、LDAP 認証または AD 認証を使用した外部ユーザーの作成を許可します。ユーザーを設定するためには、詳細設定で **全てのユーザ** をクリックします。

注意：[初期セットアップ](#) 中に作成された管理者アカウントは、LDAP または AD ユーザーに変更できません。

ヒント：右上隅にあるユーザーアイコンをクリックして **アカウント設定** を選択すると、自分のプロフィールを表示または編集できます。

アクセスを制限するために、様々なユーザーに割り当てることができる 3 つの組み込みロールがあります。各ロールには異なる権限があります。

ロール	権限
-----	----

Admin(管理者)	- サーバーの管理 - ライセンスの管理 - ユーザーの管理 - プロジェクト、プロジェクト所有者の管理
プロジェクトマネージャー	- プロジェクトの作成 - プロジェクトの削除
ユーザ	- 割り当てられたプロジェクトにアクセスする

新しいユーザーを作成する

+ **新規ユーザー**をクリックして、新しいユーザーを作成できます。

ローカルユーザーを作成するためには

1. **ローカルユーザ**タブを選択します。
2. **ユーザ名と氏名(フルネーム)**を入力します。
3. 新しいユーザーに**ロール（役割）**を割り当てます。
4. **パスワード**を入力し、**パスワードの確認**をします。
5.  アイコンをクリックして、ユーザーのメールアドレスと電話番号を入力します。
6. 別の新しいユーザーを追加するためには、手順 2～5 を繰り返します。
7. **次**をクリックします。
8. **ユーザの作成**をクリックします。

LDAP ユーザーを作成するためには

1. **LDAP ユーザ**タブを選択します。
2. **ユーザ名と氏名(フルネーム)**を入力します。
3. 新しいユーザーに**ロール（役割）**を割り当てます。
4.  アイコンをクリックして、ユーザーのメールアドレスと電話番号を入力します。
5. 別の新しいユーザーを追加するためには、手順 2～4 を繰り返します。
6. **次**をクリックします。
7. **ユーザの作成**をクリックします。

ヒント：LDAP 設定を行うためには、[LDAP／AD 設定](#)に移動します。

AD ユーザーを作成するためには

1. **AD ユーザ**タブを選択します。
2. **ユーザ名と氏名(フルネーム)**を入力します。
3. 新しいユーザーに**ロール（役割）**を割り当てます。
4.  アイコンをクリックして、ユーザーのメールアドレスと電話番号を入力します。
5. 別の新しいユーザーを追加するためには、手順 2～4 を繰り返します。
6. **次**をクリックします。
7. **ユーザの作成**をクリックします。

ヒント：Microsoft AD 設定を行うためには、[LDAP／AD 設定](#)に移動します。

ユーザーを一時停止

ユーザーのアカウントを一時停止することで、On-Prem Server へのユーザーのアクセスを一時的にブロックできます。アカウントを一時停止すると、そのユーザーの：

1. プロジェクトとファイルは削除されません。
2. 共有プロジェクトとファイルにメンバーは引き続きアクセスできます。

ユーザーを一時的に停止するためには

1.  アイコンをクリックし、**ユーザーの一時停止**を選択します。

既存のユーザーを管理する

ユーザーを編集するためには

1.  アイコンをクリックして、**ユーザープロフィールを表示／編集**を選択します。
2. ユーザープロフィールを変更するか、UI 言語を変更するか、サインイン方法を変更します。
3. **ユーザープロフィールの更新**をクリックします。

ユーザーを削除するためには

1.  アイコンをクリックし、**ユーザの削除**を選択します。

LDAP／AD 設定を設定

外部でホストされている LDAP サーバーを介してユーザーを認証するか、Microsoft Active Directory (AD) 認証情報を使用してユーザーを認証するように Navicat On-Prem Server を設定できます。LDAP／AD 設定を構成するには、詳細設定で **LDAP／AD 設定** をクリックします。

LDAP 設定

LDAP 認証を使用するためには、次の情報を設定します：

LDAP サーバのホスト名	LDAP サーバーのホスト名、IP アドレス、または、URL を入力します。
暗号化	LDAP サーバーと通信するための暗号化方式を選択します。
ポート	LDAP サーバーに接続するためのポートを入力します。
LDAP サーバの匿名バインド許可	LDAP サーバーで匿名バインドが許可されている場合、このオプションをオンにします。
ユーザ検索ベース	ユーザーを検索するための検索ベースフィルタを入力します。（例：ユーザーが“domain.com”にある場合、検索ベースフィルタは dc=domain,dc=com になります）
ユーザ DN	匿名バインドが許可されていない場合、LDAP サーバーにバインドするユーザー識別名を入力します。（例：ユーザー名が admin の場合、ユーザー DN は cn=admin,dc=domain,dc=com になります）
パスワード	指定された ユーザ DN のパスワードを入力します。
テスト設定	このボタンをクリックして、Navicat On-Prem Server と LDAP サーバー間の接続をテストします。
認証モード	LDAP サーバーでユーザーを認証するために使用する認証モードを選択します。
〔比較認証〕パスワード属性名	パスワードベースの認証メカニズム名を含む属性名を入力します。
〔比較認証〕パスワードダイジェスト構造	パスワードベースの認証メカニズムを選択します。
ユーザ検索属性	ユーザーのログイン名を含む属性名を入力します。

Microsoft AD 設定

Active Directory 認証を使用するためには、次の情報を設定します：

AD サーバホスト名	AD サーバーのホスト名または IP アドレスを入力します。
ユーザ検索ベース	ユーザーを検索するための検索ベースフィルタを入力します。（例：ユーザーが“domain.com”にある場合、検索ベースフィルタは dc=domain,dc=com になります）
ユーザ DN	匿名バインドが許可されていない場合、AD サーバーにバインドするユーザー識別名を入力します。（例：ユーザー名が admin の場合、ユーザー DN は cn=admin,dc=domain,dc=com になります）
パスワード	指定された ユーザ DN のパスワードを入力します。
テスト設定	このボタンをクリックして、Navicat On-Prem Server と AD サーバー間の接続を

	テストします。
--	---------

セキュリティ設定を設定

セキュリティ設定を行うためには、詳細設定で**セキュリティ**をクリックします。

ユーザーパスワードの複雑さの要件を変更してパスワードの強度を高め、全ての他のユーザーセッションを強制的にログアウトさせることができます。

Navicat On-Prem Server とクライアント間で暗号化された接続（HTTPS セッション）を使用したい場合、SSL/TLS プロトコルを使用するように Navicat On-Prem Server を設定できます。+ 証明書の追加をクリックし、次の情報を設定します：

名前	証明書の名前を入力します。
証明書	証明書ファイルの内容を貼り付けます。
プライベートキー	プライベートキーファイルの内容を貼り付けます。
証明書チェーン	証明書チェーンファイルの内容を貼り付けます。

ライセンス

試用期間が終了すると、Navicat On-Prem Server は、ユーザーが Navicat オブジェクトまたはファイルの同期を続行するためのトークンを必要とします。トークンは、永久ライセンスとして購入するか、サブスクリプションベースで購入できます。トークンを管理し、ユーザーにライセンスを付与するためには、詳細設定で**トークン&ライセンスユーザー**をクリックします。

注意：永久ライセンスとサブスクリプションプランを同じ Navicat On-Prem Server で使用することはできません。アクティベーション方法を変更する前に、トークンキーを無効にするか、Navicat ID からサインアウトする必要があります。

永久ライセンス

永久ライセンスを購入した場合、Navicat On-Prem Server で購入したトークンをアクティベーションするためのトークンキーを受け取ります。

永久プランセクションで、トークンキーを**トークンキー番号の入力**テキストボックスに貼り付け、**有効化**ボタンをクリックします。Navicat On-Prem Server は、ライセンスサーバーに接続してトークンキーを有効化します。アクティベーションプロセスが成功すると、トークンキーの詳細が表示されます。

オフラインアクティベーション

オフラインアクティベーションは、コンピューターがインターネットに接続されていない場合に使用できます。このアクティベーションプロセスを完了するためには、インターネット接続が可能な別のコンピューターが必要です。

1. インターネット接続なしダイアログで、**オフラインアクティベーション**をクリックします。
2. **リクエストコードをここにコピーする**：ボックスにリクエストコードをコピーします。
3. インターネットに接続されているコンピューターで Web ブラウザを開き、https://customer.navicat.com/jp/manual_activate.php にアクセスします。

4. 左側のボックスにリクエストコードを貼り付け／入力します。
5. **アクティベーションコードを生成する**をクリックします。
6. 生成されたアクティベーションコードを右側のボックスにコピーします。
7. Navicat On-Prem Server を有効化しているコンピューターに戻ります。
8. **ここにアクティベーションコードを貼り付けて下さい** : ボックスにアクティベーションコードを貼り付けます。
9. **有効化**をクリックします。

トークンキーを無効化

#ローカル有効トークンクションで、**無効化**したいトークンキーの横にある無効化ボタンをクリックします。 Navicat On-Prem Server はライセンスサーバーに連絡してトークンキーを無効にします。無効化プロセスが成功すると、トークンキーの詳細がリストから削除されます。

トークンキーを無効化するために十分な使用可能トークンがない場合、ユーザーのライセンスを解除して一部のトークンを解放する必要がある可能性があります。そうでない場合、**無効化**ボタンは有効になりません。

サブスクリプションプラン

プランを購読している場合、Navicat ID にサインインして、サブスクリプション期間中はトークンを使用できます。

注意 : Navicat ID は、サブスクリプションプランの申込に使用したメールアドレスです。

サブスクリプションプランセクションで、**Navicat ID** と**パスワード**を入力します。サインインすると、サブスクリプションプランの詳細が表示されます。

Navicat On-Prem Server は、デフォルトで 1 時間に 1 回、ライセンスサーバーに接続してプランを自動的に再読み込みします。ポータルサイトでプランを更新した場合、**プランの再読み込み**ボタンを使用して、新しいプランを強制的に再読み込みできます。

注意 : 各 Navicat ID は、1 つの Navicat On-Prem Server にのみ接続できます。別の Navicat On-Prem Server で Navicat ID にサインインすると、現在の Navicat On-Prem Server からサインアウトされ、全てのユーザーのライセンスが自動的に解除されます。

トークンを割り当てる

#トークンのうち、#トークンが使用可能セクションでは、ライセンスの無い全てのユーザーが**ライセンスが無い**リストに表示され、ライセンスがある全てのユーザーが**ライセンスがある**リストに表示されます。使用可能なトークンをライセンスのないユーザーに割り当てることができます。ライセンスのないユーザーを選択して、**ライセンス** > ボタンをクリックします。他のユーザーにライセンスを付与するためにトークンを解放したい場合は、ライセンスが付与されたユーザーを選択して、< **ライセンス解除** ボタンをクリックします。

注意 : 試用期間が終了すると、Navicat On-Prem Server は、ライセンスのない全てのユーザーからの Navicat オブジェクトまたはファイルの同期を停止し、通知を送信なくなります。

サーバー

リポジトリデータベースを管理

既存のリポジトリデータベースの別のデータベースへの移行には、同じサーバー内の別のデータベースへの移行、または、別のオペレーティングシステムのデータベースへの移行（Windows から macOS など）が含まれます。

リポジトリデータベースを移行した場合、次の手順に従います。

1. [コマンド](#)を実行するか、通知領域／メニューバーのアイコンを使用して、Navicat On-Prem Server サービスを停止します。
2. お使いのデータベース管理ツールで、現在のリポジトリデータベース（構造とデータの両方を含む全てのテーブル）を新しいリポジトリデータベースにコピーします。
3. Navicat On-Prem Server サービスを開始し、ブラウザで Navicat On-Prem Server Web Portal を開きます。
4. 右上にあるアバターをクリックします。
5. **詳細設定**を選択します。
6. **リポジトリデータベース**をクリックします。
7. **設定の編集**をクリックします。
8. リポジトリデータベースの設定を編集します。

ホスト名	データベースサーバーのホスト名または IP アドレス。
ポート	データベースサーバーに接続するための TCP/IP ポート。
サインイン方法	【SQL Server】 認証方法：SQL Server 認証または Windows 認証。
データベース名	リポジトリデータベースの名前。
スキーマ名	【SQL Server/PostgreSQL】 スキーマの名前。
ドメイン	【SQL Server】 データベースサーバーのドメイン名。
ユーザ名	データベースサーバーに接続するためのユーザー名。ユーザーアカウントには、次の権限が必要です： MySQL/MariaDB - 全てのデータベースオブジェクトに対する SELECT、INSERT、UPDATE、DELETE、CREATE、DROP、INDEX、ALTER、 CREATE TEMPORARY TABLES、CREATE VIEW PostgreSQL - ログインできる、データベースとスーパーユーザーを作成できる SQL Server - CREATE、UPDATE、SELECT、DELETE
パスワード	データベースサーバーに接続するためのパスワード。
SSL 認証を使用	
証明書の名前	SSL 証明書の名前。
CA 証明書	信頼できる SSL 証明機関を貼り付けます。

クライアントキー	SSL キーファイルの内容を貼り付けます。
クライアント証明書	SSL 証明書ファイルの内容を貼り付けます。
CA に対してサーバー証明書を検証する	サーバーがクライアントに送信する証明書のサーバーの共通名の値を確認できるようにします。
指定された暗号	SSL 暗号化に使用するための許容される暗号を選択します。

9. 新しいリポジトリデータベースを使用するために、Navicat On-Prem Server サービスを再起動します。

On-Prem アプリケーションの設定

Navicat On-Prem Server のアプリケーション設定（ポート、Web URL、IP アドレスなど）を表示または変更できます。アプリケーションの設定を行うためには、詳細設定で **On-Prem アプリケーション** をクリックします。

Navicat On-Prem Server のアプリケーション設定が一覧表示されます。次の設定を編集できます：

ポート	Navicat On-Prem Server がリッスンするポート番号。
Web URL	Navicat On-Prem Server の Web サイト URL。
IP アドレス	マシンに複数の IP アドレスが割り当てられている場合、ユーザーが Navicat On-Prem Server にアクセスするための IP アドレスを指定できます。 0.0.0.0 は、マシン上の全ての IPv4 アドレスを意味します。 :: は、マシン上の全ての IPv4 アドレスと IPv6 アドレスを意味します。

注意：上記の設定を変更したら、Navicat On-Prem Server サービスを再起動して変更を有効にする必要があります。

使用制限

ユーザーのユニット使用制限とファイルサイズ制限を設定できます。

ログハウスキーピングを設定

Navicat On-Prem Server は、サーバーで発生した問題を追跡するための詳細なサーバーエラーとメッセージを記録します。設定を行うためには、詳細設定で **ログハウスキーピング** をクリックします。

各ビルドの最大サイズと保存するビルドの最大数の両方を指定することにより、ログのビルド保持ポリシーを制御できます。

バックアップ／移行

Navicat On-Prem Server 設定のエクスポートは、アプリケーションサーバーの移行またはバックアップの目的で役立ちます。エクスポートされた zip ファイルには、トークンキー、リポジトリデータベース設定、および、復元に必要な全てのファイルが含まれています。Navicat On-Prem Server の設定をバックアップまたは移行するためには、詳細設定で **アプリケーションサーバーのバックアップ／移行** をクリックします。

注意：同じメジャーリリースおよびマイナーリリース内で設定のみを移行できます。例えば Navicat On-Prem Server v1.1.x は、v1.1.y zip ファイルのみを受け入れます。

Navicat On-Prem Server 定をバックアップする

1. 現在の Navicat On-Prem Server 設定をバックアップするためには、**ダウンロード**をクリックします。

Navicat On-Prem Server を別のサーバーに移行する

1. 現在の Navicat On-Prem Server 設定をバックアップするためには、**ダウンロード**をクリックします。
2. [サブスクリプションプランを使用している場合はこの手順をスキップ] **こちらで無効にする**をクリックして、全てのトークンキーを無効化します。
3. 新しいサーバーに移動し、Navicat On-Prem Server をインストールします。
4. 新しいサーバーで Navicat On-Prem Server を起動して開きます。
5. **初期設定**で、**サーバー設定のインポート**をクリックします。
6. zip ファイルをドロップまたは参照してアップロードします。
7. 設定がインポートされたら、**続行する**をクリックします。
8. 必要に応じて、リポジトリデータベースの設定を変更します。
9. **サーバー設定の復元**をクリックします。
10. 復元が成功した場合、**続行する**をクリックします。
11. [サブスクリプションプランを使用している場合はこの手順をスキップ] 全ての既存のトークンが一覧表示されます。それらを今すぐ有効化する場合は、**有効化**をクリックします。次に、**続行する**をクリックします。
12. 有効化されたトークンを割り当てて、ユーザーにライセンスを付与します。
13. **完了**をクリックします。

その他

プロジェクトを管理

プロジェクトの使用状況やサイズを表示したり、プロジェクトの所有者を変更することで、On-Prem Server 内の全てのプロジェクトを管理できます。プロジェクトの概要ページを開くためには、詳細設定で**プロジェクト管理**をクリックします。

プロジェクトの所有者を変更

1. 所有者を変更したいプロジェクトに移動します。
2. 既存の所有者名をクリックして、ユーザーを選択します。

通知を設定

Navicat On-Prem Server は、使用中にイベント（2 段階認証、セキュリティ活動、新しいデバイスのサインイン、プロジェクトの招待）が発生したり、システムの問題が発生したりする度に通知を送信する 2 つのチャネル（SMS メッセージと E メール）を提供します。通知を設定するためには、詳細設定の**通知設定**をクリックします。

SMS 通知

1. **SMS 通知**をオンにします。
2. **SMS サービス**セクションで、通知を受け取りたいイベントを有効にします。
3. 以下の情報を設定します：

サービス提供者	要求に基づいて SMS サービスプロバイダーを選択します:Clickatell Twillio またはその他。
API キー	[Clickatell] Clickatell アカウントの一意の API キーを入力します。
SID アカウント	[Twillio] Twillio アカウントの一意のアカウント SID を入力します。
認証トークン	[Twillio] Twillio アカウントの一意の認証トークンを入力します。
から SMS を送信	[Twillio] 送信者の Twillio 電話番号またはメッセージングサービス SID を入力します。
HTTP API の URL	[その他] SMS メッセージ送信用の HTTP-API の URL を入力します。
ポスト/取得する	[その他] HTTP POST または HTTP GET リクエストを使用して SMS メッセージを送信することを選択します。
メッセージキー	[その他] SMS メッセージのテキストのパラメータ名を入力します。
受信者の携帯電話番号キー	[その他] 受信者の携帯電話番号のパラメータ名を入力します。
その他の鍵	[その他] SMS プロバイダーを介してメッセージを送信するために必要な他のパラメーター名を入力します。例えば、ユーザー名、パスワード。
値	[その他] 指定したパラメータの値を入力します。
優先 SMS タイトル	SMS メッセージのタイトルを入力します。
この電話番号にテスト様 SMS を送信する/テスト SMS の送信	国または地域を選択し、電話番号を入力して、設定を確認するためのテスト SMS メッセージを送信します。

4. **変更を保存**をクリックします。

E メール通知

1. **E メール通知**をオンにします。
2. **E メールサービス**セクションで、通知を受け取りたいイベントを有効にします。
3. 以下の情報を設定します：

SMTP サーバ	送信メッセージ用の SMTP サーバーを入力します。
ポート	送信メール（SMTP）サーバーに接続するポート番号を入力します。
安全な（TLS）接続の要求	SMTP サーバーが安全な暗号化接続を必要とする場合、このオプションを有

	効にします。
メールサーバにはユーザ名とパスワードが必要です	SMTP サーバーがメールを送信するための認証を必要とする場合、このオプションを有効にします。 アカウントユーザ名 と パスワード を入力します。
メールアドレスから送信	Navicat On-Prem Server によって送信される全ての通知メールの“から”フィールドに使用されるメールアドレスを入力します。
この E メールアドレスにテスト様 E メールを送信する ／テストメールの送信	メールアドレスを入力して、設定を確認するためのテストメールを送信します。

4. **変更を保存**をクリックします。

注意：システムの問題が発生した時に、Navicat On-Prem Server によって生成されたログファイルを受け取ります。そのログを [Navicat サポートセンター](#)に送信できます。

6 - プロジェクト

プロジェクトの操作

プロジェクトは、Navicat オブジェクトを構造化および編成する方法です。複数の関連するオブジェクトを 1 つのプロジェクトに配置し、必要に応じてコラボレーションのためにプロジェクトを他のユーザーアカウントと共有できます。

新しいプロジェクトを作成する

1. **+** **新規プロジェクト**をクリックします。
2. 新しいプロジェクトの名前を入力します。
3. **作成**をクリックします。

既存のプロジェクトを管理する

全てのプロジェクトを選択すると、自分の全てのプロジェクトと共同作業しているプロジェクトを表示できます。

プロジェクトの名前を変更する

1. **プロジェクト**セクションで、プロジェクトを選択します。
2.  アイコンをクリックします。
3. 新しいプロジェクト名を入力します。
4. **確認**をクリックします。

注意：プロジェクトの所有者と、管理&編集可能権限を持つメンバーのみが、プロジェクトの名前を変更できます。

プロジェクトを削除する

1. **プロジェクト**セクションで、プロジェクトを選択します。
2.  アイコンをクリックします。
3. **削除**をクリックします。

注意：プロジェクト所有者のみが、プロジェクトを削除できます。

プロジェクトを終了する

1. **プロジェクト**セクションで、プロジェクトを選択します。

2.  アイコンをクリックします。
3. 名前の横にある **X** アイコンをクリックします。
4. **適用**をクリックします。

プロジェクトを検索

アカウントに多くのプロジェクトがある場合は、検索機能で簡単に目的のプロジェクトを見つけることができます。**検索**テキストボックスに検索文字列を入力します。プロジェクトは、検索文字列によってすぐにフィルタをかけられます。

プロジェクトの順序を変更

並べ替えをクリックして、並べ替えオプションを選択します。プロジェクトを昇順または降順で並べ替えることができます。

レイアウトを変更

デフォルトでは、プロジェクトとオブジェクトはグリッドビューで表示されます。 または  をクリックして、リストビューとグリッドビューを切り替えることができます。

メンバーを管理

プロジェクトメンバーとその権限を管理できます。

ヒント : プロジェクト詳細ページでメンバーを管理することもできます。

メンバーを追加

1. 左側のペインで、**全てのプロジェクト**を選択します。
2. **プロジェクト**セクションで、プロジェクトを選択します。
3.  アイコンをクリックします。
4. **+ メンバーを追加**をクリックします。
5. [Navicat Cloud Portal] メンバーの Navicat ID を入力し、ENTER を押します。
6. [Navicat On-Prem Server] ユーザーを選択します。
7. メンバーの権限選択します。
8. **追加**をクリックします。

メンバーの権限	権限
管理と編集可能	オブジェクトの読み取り、オブジェクトの書き込み、メンバーの管理、および、プロジェクトの名前変更

編集可能	オブジェクトの読み取り、オブジェクトの書き込み
閲覧可能	オブジェクトの読み取り

既存のメンバーを管理する

メンバーの権限を編集するためには

1. 左側のペインで、**全てのプロジェクト**を選択します。
2. **プロジェクト**セクションで、プロジェクトを選択します。
3.  アイコンをクリックします。
4. メンバーの横にあるドロップダウンリストを使用して、権限を変更します。
5. **適用**をクリックします。

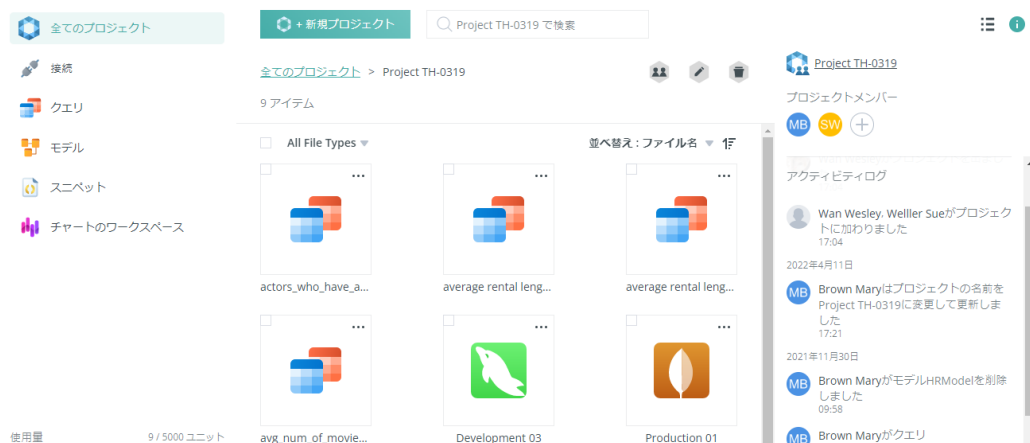
プロジェクトからメンバーを削除するためには

1. 左側のペインで、**全てのプロジェクト**を選択します。
2. **プロジェクト**セクションで、プロジェクトを選択します。
3.  アイコンをクリックします。
4. メンバーの横にある **X** アイコンをクリックします。
5. **適用**をクリックします。

プロジェクトの詳細を表示

全てのプロジェクトページでプロジェクト名をクリックすると、その**プロジェクト詳細**ページが表示されます。プロジェクトに含まれる全てのオブジェクトが表示されます。プロジェクトとそのメンバーおよびオブジェクトを管理できます。

右側のペインには、プロジェクトメンバーとアクティビティログが表示されます。



オブジェクトを管理

オブジェクトの名前変更、ダウンロード、プレビューまたは削除、オブジェクト詳細の表示、オブジェクトの別のプロジェクトへの移動またはコピーなどのアクションを実行できます。

1. **オブジェクトの詳細を表示するためには**
2. オブジェクトを選択します。
3. オブジェクトの詳細情報が右側のペインに表示されます。

オブジェクトの名前を変更する

1. オブジェクトを選択します。
2.  /  アイコンをクリックします。
3. 新しいオブジェクト名を入力します。
4. **確認**をクリックします。

オブジェクトを別のプロジェクトに移動／コピーするためには

1. オブジェクトを選択します。
2.  /  アイコンをクリックします。  /  アイコンをクリックします。
3. プロジェクトを選択します。
4. **確認**をクリックします。

ヒント：複数のオブジェクトの移動／コピーがサポートされています。

注意：接続を別のプロジェクトに移動またはコピーすると、その全てのクエリファイルとバーチャルグループも移動またはコピーされます。

オブジェクトをプレビューするためには

1. オブジェクトを選択します。
2.  /  アイコンをクリックします。

オブジェクトをダウンロードするためには

1. オブジェクトを選択します。

2.  /  アイコンをクリックします。

ヒント：複数のオブジェクトのダウンロードがサポートされています。

オブジェクトを削除する

1. 削除したいオブジェクトを選択します。
2.  /  アイコンをクリックします。
3. **削除**をクリックします。

ヒント：複数のオブジェクトの削除がサポートされています。

オブジェクトを検索

オブジェクト数が多い場合は、検索機能で簡単に希望のオブジェクトを簡単に見つけることができます。**検索**テキストボックスに検索文字列を入力します。オブジェクトは、検索文字列によってすぐにフィルタをかけられます。

オブジェクトの順序を変更

並べ替えをクリックして、並べ替えオプションを選択します。オブジェクトを昇順または降順で並べ替えることができます。

レイアウトを変更

デフォルトでは、オブジェクトはグリッドビューで表示されます。 または  をクリックして、リストビューとグリッドビューを切り替えることができます。

7 - Navicat オブジェクト

接続

接続ページには、アカウント内の全ての接続が表示されます。

このページでは、次のアクションを実行できます。

- 接続の詳細を表示します。
- 接続の名前を変更します。
- 接続（クエリとグループを含む）を他のプロジェクトにコピーします。
- 接続（クエリとグループを含む）を他のプロジェクトに移動します。
- 接続ファイル（.json）をダウンロードします。
- 接続設定をプレビュー、コピーします。
- 接続を削除します。

詳細については、[オブジェクト管理](#)セクションを参照してください。

クエリ

クエリページには、アカウント内の全てのクエリファイルが表示されます。

このページでは、次のアクションを実行できます。

- クエリの詳細を表示します。
- クエリの名前を変更します。
- クエリを他の接続にコピーします。
- クエリを他の接続に移動します。
- クエリファイルをダウンロードします。
- SQL ステートメントをプレビュー、コピーします。
- クエリを削除します。

詳細については、[オブジェクト管理](#)セクションを参照してください。

モデル

モデルページには、アカウント内の全てのモデルファイルが表示されます。

このページでは、次のアクションを実行できます。

- モデルの詳細を表示します。
- モデルの名前を変更します。
- モデルを他のプロジェクトにコピーします。
- モデルを他のプロジェクトに移動します。
- モデルファイルをダウンロードします。
- モデルファイルで最後に変更されたダイアグラムをプレビューします。
- モデルを削除します。

詳細については、[オブジェクト管理](#)セクションを参照してください。

スニペット

スニペットページには、アカウント内の全てのスニペットファイルが表示されます。

このページでは、次のアクションを実行できます。

- スニペットの詳細を表示します。
- スニペットの名前を変更します。
- スニペットを他の接続にコピーします。
- スニペットを他の接続に移動します。
- スニペットファイルをダウンロードします。
- スニペットのコードをプレビュー、コピーします。
- スニペットを削除します。

詳細については、[オブジェクト管理](#)セクションを参照してください。

チャートワークスペース

チャートワークスペースページには、アカウント内の全てのワークスペースファイルが表示されます。

このページでは、次のアクションを実行できます。

- チャートワークスペースの詳細を表示します。
- チャートワークスペースの名前を変更します。
- チャートワークスペースを他のプロジェクトにコピーします。
- チャートワークスペースを他のプロジェクトに移動します。
- チャートワークスペースファイルをダウンロードします。
- ワークスペースファイルで最後に変更されたダッシュボードの最初のページをプレビューします。
- チャートワークスペースを削除します。

詳細については、[オブジェクト管理](#)セクションを参照してください。

バーチャルグループ

各プロジェクトのバーチャルグループは、**プロジェクト詳細**ページで確認できます。

このページでは、次のアクションを実行できます。

- グループの詳細を表示します。
- グループの名前を変更します。
- グループを削除します。

詳細については、[オブジェクト管理](#)セクションを参照してください。

8 - コマンド

On-Prem Server コマンド

コマンドラインを使用して、Windows、macOS、または Linux 上の Navicat On-Prem Server サービスを管理できます。Navicat On-Prem Server のインストールフォルダまたはプログラムパスは次のとおりです。:

Windows

C:\Program Files\PremiumSoft\Navicat On-Prem Server

macOS

/Applications/Navicat On-Prem Server.app/Contents/Resources/

Linux

/opt/navicatnpremservice/x86_64-linux-gnu/

注意: Linux オペレーティングシステムでは、コマンドは"navicatnpremservice"アカウントで実行する必要があります。

構文

navicatnpremservice [command]

利用可能なコマンド

diagnostic	診断情報を表示します。
help	コマンドのヘルプ情報を印刷します。
restart	Navicat On-Prem Server を再起動します。
start	Navicat On-Prem Server を起動します。
status	Navicat On-Prem Server のステータス情報を印刷します。
stop	Navicat On-Prem Server を停止します。

例

navicatnpremservice stop

navicatnpremservice restart

9 - トラブルシューティング

ログファイル

Navicat On-Prem Server ログファイルには、あらゆる種類のサーバーエラーとメッセージの詳細な記録があります。これらのファイルは、Navicat On-Prem Server の問題を追跡するのに役立ちます。ログファイルをダウンロードするためには、次の手順に従います。

1. 右上にあるアバターをクリックします。
2. **詳細設定**を選択します。
3. **について**をクリックします。
4. **診断**セクションまでスクロールします。
5. **全てのログファイルの取得**をクリックして、ログファイルを含む.zip ファイルをダウンロードします。

10 - オープンソースライブラリ

オープンソースライブラリとライセンス

以下は、Navicat On-Prem Server で使用されるオープンソースライブラリの一覧です。

ライセンス	ライブラリ
Apache 2.0	- github.com/aws/aws-sdk-go-v2 - github.com/dgraph-io/badger - github.com/golang/mock - github.com/google/wire - github.com/pkg/errors - github.com/pquerna/otp - github.com/spf13/cobra
MIT	- github.com/Konstantin8105/FreePort - github.com/fatih/structs - github.com/gin-contrib/cors - github.com/gin-contrib/gzip - github.com/gin-contrib/sessions - github.com/gin-gonic/gin - github.com/jinzhu/gorm - github.com/jmoiron/sqlx - github.com/kelindar/binary - github.com/korylprince/go-ad-auth - github.com/mutecomm/go-sqlcipher - github.com/natefinch/lumberjack - github.com/ttacon/libphonenumber

	• gopkg.in/gomail.v2 • gopkg.in/gormigrate.v1 • gopkg.in/ldap.v2 • github.com/fingerprintjs/fingerprintjs • www.npmjs.com/package/axios • www.npmjs.com/package/click-outside-vue3 • www.npmjs.com/package/crypto-js • www.npmjs.com/package/element-plus • www.npmjs.com/package/moment-timezone • www.npmjs.com/package/normalize.css • www.npmjs.com/package/normalizr • www.npmjs.com/package/resize-observer-polyfill • www.npmjs.com/package/vue • www.npmjs.com/package/vue-hot-reload-api • www.npmjs.com/package/vue-i18n • www.npmjs.com/package/vue-router • www.npmjs.com/package/vuex • www.npmjs.com/package/workbox-sw
MPL 2.0	• github.com/go-sql-driver/mysql • github.com/tredoe/osutil
BSD 3-Clause	• github.com/denisdenkov/go-mssqldb • github.com/google/uuid • github.com/goollee/go-socket.io • github.com/namsral/flag • github.com/shirou/gopsutil

	• golang.org/x/crypto • golang.org/x/image • www.npmjs.com/package/highlight.js
BSD 2-Clause	• github.com/go-redis/redis • github.com/sfreiberg/gotwilio • github.com/vmihailenco/msgpack • gopkg.in/guregu/null.v3
Freetype	• github.com/golang/freetype
ISC	• github.com/howeyc/gopass • github.com/oschwald/geoip2-golang • www.npmjs.com/package/https
CC0 1.0	• www.npmjs.com/package/randomcolor